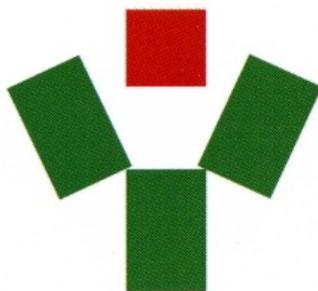


公立大学法人

山形県立保健医療大学
2019 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

令和2年 10月

山形県立保健医療大学評価委員会

平成 31 / 令和元 (2019) 年度業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長
前田邦彦

山形県立保健医療大学の平成 31 / 令和元(2019) 年度の業績集の発刊の運びとなりました。業績の提出・修正などに応じいただきました教員各位にあらためて御礼申し上げますとともに、業績集の作成・編集にご努力いただきました評価委員会の関係各位のご尽力に敬意を表します。

これまでの業績集の巻頭言でも申し述べましたが、前学長の青柳 優先生のご熱意によって、平成 23 (2011)年より、毎年、業績集が発刊されることとなり、本学の活動・実績が具体的に示されるようになりました。また、平成 16 (2004)～平成 22 (2010)年分の業績についても、遡って、追加発刊されました。業績集の発刊については、様々な意見もありますが、大学における各教員の活動を総括する上では、大変良い機会ではないかと考えますし、それらを社会に公表するアカウンタビリティとしても大変重要な資料ではないかと思われます。

元来、保健・医療の分野では、その職責を担う人々（保健医療専門職）の日々の実践の中に様々な解決すべき課題が生じ、これらを個別に解決・克服していくとともに、一つの体系として整理・統合し、次の世代に伝えるということが脈々と受け継がれてきました。すなわち、実践、課題提起と問題解決（研究）、体系化、教育・伝承が、その保健医療専門職の日常の活動の中で渾然一体としておこなわれております。従って、保健や医療に携わるものはつねにそのような意識をもって日常の活動を積み重ね、その記録や成果を作成・保存していく必要があります。このような日常の活動については、さらにそれを総括し、公表することによって、本人の意識付けとなり、また、社会的な価値が付加されると思います。保健医療専門職を養成する本学としては、このような日々の活動やその積み重ねをどのように総括し、公表していくかについても具体的に提示し、検証することが次世代をになう学生・院生の教育の一環にもなります。そのような意味合いからも、本業績集は非常に貴重な教育資材であり、財産であると云えます。

本学は、現在、教育・研究体制について大きく改革しつつあります。このような中で、本学の足跡が毎年積み重ねられ、堅牢な土台が固築されることは、本学の向後の発展にとっても極めて重要なことです。来年以降の益々の業績の積み重ねを期待して、本年度の業績集の巻頭の言といたします。

令和 2 (2020) 年 10 月

I. 研究業績

①著書（共著）

なし

②原著論文等・総説

- 1). Kobayashi H, Yoshida S, Shirasawa N, Maeda K, Naito A: Expression and localization of aromatase in human gastric mucosa: Immunohistochemical study using biopsy materials. *Histochem Cell Biol.* 2019; 151 (1): 21-28. (doi: 10.1007/s00418-018-1708-3. Epub 2018 Aug 28.)
- 2). 柳川直樹, 齋藤明見, 緒形真也, 齋藤 達, 佐藤敏彦, 前田邦彦: 単形性上皮向性腸管 T 細胞リンパ腫の 2 例. *外科* 2019; 81 (13): 1373-1376.

③その他

- 1). 前田邦彦: 山形県内の保健・医療・福祉専門職養成機関におけるシミュレーターを用いた教育の現状. 山形県看護教育協議会会誌（平成 30 年度）2019; 39; 10-13.

II. 学会・研究発表会

A) 国際学会

なし

B) 国内学会・研究会など

- 1). 前田邦彦: (教育講演) 内視鏡で採取された組織検体の取り扱い—より良い病理診断を得るために—. 第33回山形県消化器内視鏡技師研究会, 山形県立保健医療大学（山形県山形市）, 2019.10
- 2). 大竹浩也, 前田邦彦, 松田幹夫: 当初、急性副鼻腔炎、咽頭炎との鑑別に苦慮し、非定型的な免疫組織化学的形質を示した extranodal NK/T-cell lymphoma, nasal type の一例. 第35回悪性リンパ腫研究会, 郡山ビュー・ホテル（福島県郡山市）, 2019.11
- 3). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 遠藤恵子, 丹野克子, 佐藤寿晃, 鈴木由美, 佐藤志保, 慶徳民夫: 多職種連携教育における「模擬カンファレンス」の導入とその効果. 第13回東北シミュレーション医学医療教育研究会, 福島県立医科大学（福島県福島市）, 2019.12

C) その他

- 1). 前田邦彦, 神先秀人, 井上京子, 慶徳民夫: より効果的な「チーム医療」教育に関する検討と実践—AITCS-J (多職種間チーム協働評価尺度日本語版)を活用した本学における多職種連携教育の効果についての評価の試み—. 平成 30 年度共同研究発表会, 山形県立保健医療大学（山形県山形市）, 2019.9

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 第13回東北シミュレーション医学医療教育研究会の開催. 山形県立保健医療大学（山形県山形市）, 2019.5

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講座などの講師

なし

② 公的機関等の委員

- ・ 日本リンパ網内系学会, 評議員
- ・ Journal of Clinical and Experimental Hematopathology, Editorial Board
- ・ 日本病理学会東北支部, 監事
- ・ 悪性リンパ腫研究会, 世話人
- ・ 山形県臨床細胞学会, 理事
- ・ 山形乳腺画像病理研究会, 世話人
- ・ 東北腎生検病理カンファレンス, 代表世話人
- ・ 東北シミュレーション医学教育研究会, 世話人
- ・ 山形県消化器内視鏡技師研究会顧問
- ・ 山形県シミュレーション教育研究会, 代表
- ・ 山形県准看護師試験委員
- ・ 済生会山形県支部理事

V. 外部資金獲得

なし

VI. その他, 特記すべき事項

なし

**看護学科
(2019 年)**

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 遠藤恵子. 第6章 地域における助産サービス管理の実際. 成田伸（責任編集）. 助産師基礎教育テキスト 2019年版 第3巻 周産期における医療の質と安全. 東京：日本看護協会出版会；2019. 156-169.
- 2). 菅原京子. 看護をめぐる法律 保健師助産師看護師法 保健師. 平林勝政, 小西知世, 和泉澤千恵（編集）. ナーシング・グラフィカ健康支援と社会保障④看護をめぐる法と制度第1版第1刷. 大阪：株式会社メディカ出版；2019. 62-66.
- 3). 横山恵子, 藤田茂治, 安保寛明（監修）. 精神科訪問看護のいろは. 東京：精神看護出版；2019.

② 原著論文等・総説

- 1). 安保寛明, 高谷新. 病院に勤務する看護職のワークエンゲイジメントと所属部署の種類および人数の関係. 日本看護学会誌（看護管理）. 2019；49（1）：155-158.
- 2). 安保寛明. 精神障がいを持った患者への入退院支援と地域支援. 地域連携入退院と在宅支援. 2019；12（3）：55-60.
- 3). 遠藤恵子, 片桐智子, 芳賀真理, 菅井憲子, 今野恵利子, 阿部さゆり, 鎌田美千子. 山形県立保健医療大学看護学科と山形県立中央病院看護部との連携に関する意識. 山形保健医療研究. 2019；22：13-24.
- 4). 大竹まり子, 志田淳子, 高橋直美. 在宅療養を支える視点で看護職同士がネットワークを広げるための取り組み～「やまがた在宅ケアかんごねっと」の挑戦. 地域連携 入退院と在宅支援. 2019；12（1）：74-79.
- 5). 菊地圭子. 状況設定問題 読み解き Lesson 第7回妊娠期の看護. Nursing canvas. 学研. 2019；7(10)：95-101.
- 6). 後藤順子. 会長講演「「生(活)きる力」を支える多様で多彩な看護 第24回日本難病看護学会学術集會に寄せて」. 第24回日本難病看護学会誌. 2019；24（1）：1.
- 7). 後藤順子. 巻頭言「第24回日本難病看護学会学術集會」. 第24回日本難病看護学会誌. 2019；24（2）：111.
- 8). 後藤順子. 会長講演「生(活)きる力」を支える多様で多彩な看護. 第24回日本難病看護学会誌. 2019；24（2）：112-114.
- 9). 後藤順子. 「生(活)きる力」を支える多様で多彩な看護. 難病と在宅ケア. 2019；25（7）：53-56.
- 10). 齋藤愛依, 沼澤さとみ, 半田直子. 看護系大学生の批判的思考態度と関連する因子. 日本看護学会誌. 2019；看護教育49：23-26.
- 11). Saito M, Murasaki S, Kawahara R, Sato C. Respiratory arrest confirmation by group home nurses in their supporting scenes of an older adult's expected death. 山形保健医療研究. 2019；22：1-12.
- 12). 齋藤美華, 村崎志保, 川原礼子, 佐藤千穂. 高齢者の「予想される死」の援助場面における訪問看護師による「呼吸停止確認」の現状. 日本老年看護学会誌. 2019；24（1）：59-68.

- 13). 高橋葉子, 田中美恵子, 阿部幹佳, 山内典子, 内野小百合, 異儀田はづき, 澤口利絵, 小松容子, 小山達也, 濱田由紀, 嵐弘美, 飯塚あつ子, 長谷川雅美, 近澤範子. 東日本大震災における精神科看護師の体験. 日本精神保健看護学会誌. 2019; 29 (1) : (in press) .
- 14). 野津春枝, 安保寛明. 治療中の精神疾患を有する人を対象とした日本語版攻撃性質問票の信頼性と妥当性の検証. 日本精神保健看護学会誌. 2019; 28 (2) : 30-38.
- 15). 半田直子, 下重里江, 目黒和子, 黒澤美枝子. 若年健常女性における背部への軽擦並びに温熱刺激が心拍数に及ぼす影響とその自律神経機序. 自律神経. 2019; 56 (3) : 175-184.
- 16). 牧千亜紀, 菅原京子. 壮年期の消化器系難病患者が望む周囲とのつながり. 日本難病看護学会誌. 2019; 23 (3) : 239~252.
- 17). 村岡周平. 難病キャンプ「がんばれ共和国」における活動報告. 難病と在宅ケア. 2020; 25 (10) : 32-35.
- 18). 山田香, 遠藤和子. 臨地実習指導者からみた看護学生の実践者としての成長-総合看護学実習 I (成人慢性期看護学領域・地元医療福祉コース) の臨地実習指導者へのインタビューから-. 山形保健医療研究. 2019; 22 : 25-35.
- 19). 山田香, 遠藤和子. 成人慢性期看護学実習におけるリハビリテーション栄養プログラムの導入による学習効果—実習終了時の学生のインタビューより—. 山形保健医療研究. 2019; 22.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ambo H : 【Keynote Lecture】 One step closer to suicide –Hikikomori phenomena and its global importance, The 3rd Eastern European Conference of Mental Health, Sibiu, Romania, Sep 2019
- 2). Ambo H : 【Keynote Lecture】 Dall’assistenza sanitaria alla salute: prevenzione del ritiro e sostegno in Giappone, Forum sulla salute mentale, Bologna, Italy, Oct 2019
- 3). Kaoru Yamada, Kazuko Endo: Factors that facilitate the use of long-term care services by elderly dialysis patients in Yamagata Prefecture: Findings from care worker interviews. APCM-ISPDP, 2019. Nagoya, Japan. APCM-ISPDP2019, Nagoya, Japan, Sep 2019
- 4). Kazuko Endo, Kaoru Yamada: Factors that facilitate the use of welfare service by elderly peritoneal dialysis patients in Yamagata Prefecture. APCM-ISPDP2019, Nagoya, Japan, Sep 2019
- 5). Yuki F, Kazuko Endo, Kaoru Yamada, Ooshima M et.al: Factor analysis of CAPD patient acceptance in nursing home, APCM-ISPDP2019(The 9th Asia Pacific Chapter Meeting of International Society for Peritoneal Dialysis), Nagoya, Japan, Sep 2019

B) 国内学会・研究会など

- 1). 柳澤尚代, 清水洋子, 吉本照子, 菅原京子, 幾田純代: 時代が求める保健師記録の仕組みづくり！ “誰もが質の高い記録を書ける”ことを目指した職場の仕組みづくりを考えてみよう！. 第7回日本公衆衛生看護学会学術集会, 国際ホテル宇部 (山口県宇部市), 2019.1
- 2). 秋保光佐, 菅原京子: 看護学生の地元志向と就職先選択理由の研究. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学 (山形県山形市), 2019.3
- 3). 安保寛明, 佐藤志保, 今野浩之, 井上京子, 遠藤恵子, 菅原京子, 後藤順子: 小規模病院等看護職への看護研究に対するニーズと課題—地元ナース養成プログラムのリカレント教育と看護研究相談支援事業の横断的検討—. 第45回山形公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学 (山形県山形市), 2019.3

- 4). 五十嵐崇登, 遠藤和子, 山田香, 王巧林: これからの小国町を支える若者がこの町で暮らすこと
の思い. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 5). 伊藤茅春, 遠藤和子, 山田香, 王巧林: 糖尿病看護認定看護師に聞く2型糖尿病女性の妊娠にか
かわる療養指導上の困難とやりがい～農村部と都心部の違いに着目して～. 第45回山形県公衆衛生学
会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 6). 遠藤由美, 菅智美, 荘司修子, 岡野美由紀, 田室貴規, 伊藤由美, 藤井真由子, 遊佐かおり, 奥本
和枝, 有路亀代永, 井上京子, 高橋直美, 佐藤志保: 山形発・地元ナース養成プログラム受講を生
かした小規模病院等看護職対象の現任教育企画と実施. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健
医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 7). 大淵愛, 若山歩美, 舟山美穂, 遠藤和子, 山田香: 地元ナース養成プログラム受講と学士課程で教
えることの往還—今後の課題と展望—. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形
県山形市), 2019.3
- 8). 大脇万起子, 鈴木育子, 中村由美子: 生後6か月未満の乳児を養育する母親のストレスについて.
第29回日本医学看護学教育学会, 鳥取大学米子キャンパス(鳥取県米子市), 2019.3
- 9). 今野浩之, 樋谷由美子, 渡邊礼子, 佐藤志保, 高橋直美, 井上京子: 小規模病院等ブラッシュア
ッププログラムの「大学受講」と「ICT受講」の比較—講義参加度・内容理解度・講義満足度—. 第
45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 10). 齋藤愛依, 沼澤さとみ, 佐藤志保, 後藤順子, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 山形発・地元ナ
ース養成プログラムによる小規模病院等看護師と大学教員の相互理解の促進—大学教員の立場から
—. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 11). 高橋美咲, 齋藤美華: 高齢者と同居している看護学生が実習で高齢患者と関わる時に困難感を感
じる場面. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 12). 田苗寛人, 山田香, 遠藤和子, 王巧林: 認知症対応型デイサービス送迎担当職員の心がけ. 第45回
山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 13). 長岡喜陽, 寒河江純子, 高橋由美, 竹田和美, 佐藤志保, 菅原京子: 山形発・地元ナース養成プロ
グラムを活用した小規模病院看護師の人材育成. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大
学(山形県山形市), 2019.3
- 14). 中川美菜海, 遠藤和子, 山田香, 王巧林: 緩和ケア病棟看護師の患者の最期を支える看護実践と思
い. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 15). 中野弘佳, 遠藤和子, 山田香, 王巧林: 最期を迎える場を選択する終末期患者の意向を叶える看護
援助と—緩和ケア病棟看護師の語りから—. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大
学(山形県山形市), 2019.3
- 16). 樋口雛乃, 山田香, 遠藤和子, 王巧林: 山形県透析患者が自身で減塩に取り組めるようになるきつ
かけづくり～塩分チェックシートおよび塩分クイズの活用～. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県
立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 17). 宮川可依, 菅原京子, 手塚若奈, 松田英理: イクメンのイメージに関する研究—子育て世代と祖父
母世代の比較—. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 18). 村岡周平: 重症心身障害児のレスパイトケアの実態についての文献検討. 第45回山形県公衆衛生学
会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.3
- 19). 渡部あすか, 齋藤美華: 高齢者の施設入居に対する人々の思い—健康づくり活動に参加している
高齢者と青年期の若者を対象として—. 第45回山形県公衆衛生学会, 山形県立保健医療大学(山形
県山形市), 2019.3

- 20). 菊地真実, 浮ヶ谷幸代, 景山晶子, 山田香, 松繁卓哉: 【RTD】医療専門家の「医療の生活化」－生活者が主体となり医療をつくるために－. 第45回日本保健医療社会学会大会, 東京慈恵会医科大学国領キャンパス(東京都調布市), 2019.5
- 21). 菅原京子: 地元ナース養成プログラムとシミュレーター教育(講演). 第13回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.5
- 22). 遠藤和子, 山田香: 山形県内の要介護透析患者の介護サービスの利用を可能にするもの－医療ソーシャルワーカーのインタビューから－. 第24回日本老年看護学会学術集会, 仙台国際センター(宮城県仙台市), 2019.6
- 23). 野津春枝, 安保寛明: 精神疾患を有する人を対象とした日本語版攻撃性質問票の信頼性と妥当性の検証. 日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会, 愛知県産業労働センターウインクあいち(愛知県名古屋), 2019.6
- 24). 林裕栄, 藤田茂治, 横山恵子, 安保寛明, 居馬大祐, 片山尚貴, 川本裕一, 菅沼卓也, 矢山壮: 埼玉県における精神科訪問看護を実施する訪問看護ステーションのケアの質向上のための取り組みとネットワーク構築の評価(第二報). 日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会, 愛知県産業労働センターウインクあいち(愛知県名古屋), 2019.6
- 25). 本間恵美子, 遠藤恵子: 学童期の上の子と生後3～4か月の子どもがいる母親の育児体験. 第21回日本母性看護学会学術集会, 広島市文化交流会館(広島県広島市), 2019.6
- 26). 村崎志保, 齋藤美華, 川原礼子, 佐藤千穂: 高齢者の「予想される死」への訪問看護師による看取りの現状. 第24回日本老年看護学会学術集会, 仙台国際センター(宮城県仙台市), 2019.6
- 27). 森真喜子, 安保寛明, 江波戸和子, 佐藤美保: 精神障害当事者の「病いの語り」を促進する看護援助に関する研究. 日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会, 愛知県産業労働センターウインクあいち(愛知県名古屋), 2019.6
- 28). 山田志乃ぶ, 安保寛明: 就労継続支援B型事業所に通所する精神障害を有する当事者のパーソナル・リカバリー～当事者の場に応じた役割認識とその相互作用～. 日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会, 愛知県産業労働センターウインクあいち(愛知県名古屋), 2019.6
- 29). 矢山壮, 藤田茂治, 横山恵子, 安保寛明, 片山尚貴, 川本裕一, 居馬大祐, 菅沼卓也, 林裕栄: 埼玉県における精神科訪問看護を実施する訪問看護ステーションのケアの質向上のための取り組みとネットワーク構築の評価(第一報). 日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会, 愛知県産業労働センターウインクあいち(愛知県名古屋), 2019.6
- 30). 大橋由基, 川村佐和子, 西田幸典, 松浦千春, 永井和枝, 山本則子, 平林勝政, 川原礼子, 齋藤美華, 荒井啓行, 尾崎章子: 在宅における情報通信機器(ICT)を利用した死亡時の看護プロトコール作成の試み「情報通信機器(ICT)を利用した死亡診断等ガイドライン」を踏まえて. 第24回日本在宅ケア学会学術集会, 仙台国際センター(宮城県仙台市), 2019.7
- 31). 後藤順子: 「生(活)きる力」を支える多様で多彩な看護. 第24回日本難病看護学会学術集会に寄せて, 第24回日本難病看護学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.7
- 32). 渡邊智子, 齋藤美華: 超高齢地域の中規模病院における高齢者の身体拘束の現状－看護師が高齢者の身体拘束を開始するきっかけと判断理由－. 第24回日本在宅ケア学会学術集会, 仙台国際センター(宮城県仙台市), 2019.7
- 33). 牧千亜紀, 菅原京子: 多発性硬化症を有する人のQOLに関する文献検討. 第24回日本難病看護学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.8
- 34). 村岡周平: 難病キャンプ「がんばれ共和国」における医療ボランティアとしての活動. 第24回日本難病看護学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.8
- 35). 有馬弥生, 遠藤和子: 食卓の営みに着目した看護モデルを男性に使用した援助の一年後の振り返り. 第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 千葉幕張メッセ(千葉県千葉市), 2019.9

- 36). 岩塚晶子, 遠藤和子: 2型糖尿病の独身中高年男性に「食卓の営みに着目した看護モデル」を用いて移行によるゆらぎを考える. 第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 千葉幕張メッセ(千葉県千葉市), 2019.9
- 37). 遠藤和子, 有馬弥生, 岩塚晶子, 藤沢由香, 井瀨奈緒美: 移行にゆらぐ食卓の営みに着目した看護モデルを用いた援助の有効性の検討. 第24回日本糖尿病教育・看護学会, 千葉幕張メッセ(千葉県千葉市), 2019.9
- 38). 菅原京子: 【シンポジウム】地域連携を目指した教育と臨床の取り組み; 山形発・地元ナース養成プログラムによる小規模病院と大学の協働(シンポジスト). 第22回北日本看護学会学術集会, 岩手保健医療大学(岩手県盛岡市), 2019.9
- 39). 藤澤由香, 遠藤和子: 2型糖尿病の合併症が進行している中年男性に「食卓の営みに着目した看護モデル」を用いた援助の効果. 第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 千葉幕張メッセ(千葉県千葉市), 2019.9
- 40). 三浦幸枝, 遠藤和子, 藤澤由香, 井瀨奈緒美, 小泉麻美, 岩塚晶子, 由浪有希子, 有馬弥生, 菱野祐美加: 移行にゆらぐ状況にある糖尿病患者さんが自分の生活を振り返ることを助ける看護について語ってみませんか. 第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 千葉幕張メッセ(千葉県千葉市), 2019.9
- 41). 山田香, 遠藤和子, 王巧林: 小規模病院における地域で生活する人を支援する総合看護学実習の展開—実習環境の整備と教育効果に着目して—. 第22回北日本看護学会学術集会, 岩手保健医療大学(岩手県盛岡市), 2019.9
- 42). 安保寛明, 高谷新, 新宮洋之: 病院に勤務する看護職のワークエンゲイジメントと経験年数の関係. 第50回日本看護学会(看護管理), 名古屋国際会議場(愛知県名古屋市), 2019.10
- 43). 井瀨誠也, 沼澤さとみ: 経験3~4年目の看護師のキャリア成熟に影響する要因. 第50回日本看護学会—看護管理—学術集会, 名古屋国際会議場(愛知県名古屋市), 2019.10
- 44). 大月恵理子, 中村康香, 坂上明子, 成田伸, 高島えり子, 西方まゆみ, 平石皆子, 林ひろみ, 松原まなみ, 林佳子: 母体・胎児集中治療室(MFICU)看護セミナーの成果. 第60回日本母性衛生学会総会・学術集会, ヒルトン東京ベイ(千葉県浦安市), 2019.10
- 45). 大友総, 大桐規子, 杉山育子, 齋藤美華, 今野恭子: 薬剤性パーキンソン症候群により嚥下障害が生じた高齢患者への看護援助について. 第30回日本老年医学会 東北地方会, 山形大学医学部(山形県山形市), 2019.10
- 46). 後藤順子: 上山市温泉クアオルト協議会の現状と課題. 第78回日本公衆衛生学会総会, 高知市文化プラザかるぼーと(高知県高知市), 2019.10
- 47). 佐藤千穂, 後藤順子: 山形県における成人就労女性の運動実施状況および関連要因. 第78回日本公衆衛生学会総会, 高知市文化プラザかるぼーと(高知県高知市), 2019.10
- 48). 佐藤千穂, 齋藤美華, 伊藤莉惟: 男性高齢者が健康づくり事業に参加するきっかけと参加継続の要因. 第30回日本老年医学会 東北地方会, 山形大学医学部(山形県山形市), 2019.10
- 49). 飯岡由紀子, 松岡千代, 吉本照子, 小川純子, 遠藤和子: 臨地実習における教育上の調整にかかわる組織的支援に関する看護系大学の実態調査. 第39回日本看護科学学会学術集会, 石川県立音楽堂(石川県金沢市), 2019.11
- 50). 遠藤和子, 小川純子, 飯岡由紀子, 吉本照子, 松岡千代: 教育上の配慮が必要な学生の臨地実習における看護教員の対応とゆらぎ. 第39回日本看護科学学会学術集会, 石川県立音楽堂(石川県金沢市), 2019.11
- 51). 北村桃香, 丸山香織, 片桐智子, 前田隆: PC-14-08手術室勤務の看護師の本質的看護観の分析. 第39回日本看護科学学会学術集会, ANAクラウンプラザホテル金沢(石川県金沢市), 2019.11

- 52). 後藤順子：山形県国保連 保健事業支援・評価委員会の活動を振り返って。日本ルーラルナーシング学会第14回学術集会，沖縄県立宮古総合実業高等学校（沖縄県宮古島市），2019.11
- 53). 下重里江，半田直子，目黒和子，黒澤美枝子：背部への体制感覚刺激が心拍数に及ぼす影響とその自律神経機序。第72回日本自律神経学会総会，北九州国際会議場（福岡県北九州市），2019.11
- 54). 鈴木育子：医療的ケアを必要とする子どもが在学している学校への看護師配置が進む地域の特徴。日本ルーラルナーシング学会第14回学術集会，沖縄県立宮古総合実業高等学校（沖縄県宮古島市），2019.11
- 55). 高橋直美，森鍵祐子，小林淳子：コンピテンシーの枠組みに基づく訪問看護師のターミナルケア行動指標を用いた実践の実態。第39回日本看護科学学会学術集会，石川県立音楽堂（石川県金沢市），2019.11
- 56). 平石皆子，青木実枝，豊田茉莉，渡邊礼子，橋本里奈，小松香，前田真由美，高橋桂子，金田真弓：災害時母子支援の課題と山形県の災害時母子支援システムの検討。第42回山形県母性衛生学会学術集会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.11
- 57). 牧千亜紀，菅原京子：難病看護分野におけるSEIQoL-DWを用いた研究動向。第39回日本看護科学学会学術集会，石川県立音楽堂（石川県金沢市），2019.11
- 58). 佐藤志保，菅原京子，高橋直美，今野浩之：山形発・地元ナース養成プログラムにおけるリカレント教育効果－履修証明プログラム修了生の組織への貢献－。第39回日本看護科学学会学術集会，石川県立音楽堂（石川県金沢市），2019.12
- 59). 高谷新，安保寛明：看護職員のワークエンゲイジメントと看護師長および同僚からのソーシャルサポートとの関係。第39回日本看護科学学会学術集会，石川県立音楽堂（石川県金沢市），2019.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 遠藤和子（大会長），南雲美代子（実行委員），王巧林（実行委員）：第11回看護質的統合法(KJ法)研究集会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.3
- 2). 遠藤和子（主催）：単位化・インスピレーションの使い方，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.3
- 3). 王巧林（進行・会場係），佐藤志保（事務局）：第45回山形県公衆衛生学会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.3
- 4). 佐藤志保（事務局）：第13回東北シミュレーション医学医療教育研究会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.5
- 5). 安保寛明（一般演題座長）：日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会，愛知県産業労働センターウインクあいち（愛知県名古屋市），2019.6
- 6). 平石皆子（実行委員）：日本多胎支援協会第10回全国フォーラム「今、多胎支援が必要な理由は？～知ってほしい！多胎育児の過酷な現状を～」，メートプラザ佐賀（佐賀県佐賀市），2019.6
- 7). 平石皆子（実行委員）：日本多胎支援協会専門職研修会「多胎妊産婦を支える助産師の役割」，東京都助産師会館（東京都文京区），2019.7
- 8). 安保寛明（座長）：第24回日本難病看護学会学術集会，山形保健医療大学（山形県山形市），2019.8
- 9). 後藤順子（大会長），菅原京子（事務局長），鈴木育子（企画委員），今野浩之（企画委員），栗田敦子（企画委員），遠藤恵子（実行委員），遠藤和子（実行委員），沼澤さとみ（実行委員），齋藤美華（実行委員），安保寛明（実行委員），南雲美代子（実行委員），菊地圭子（実行委員・交流集会コーディネーター），樋谷由美子（実行委員），山田香（実行委員），佐藤千穂（実行委

員), 佐藤志保(実行委員), 齋藤愛依(実行委員), 村岡周平(実行委員): 第24回日本難病看護学会学術集会, 山形保健医療大学(山形県山形市), 2019.8

- 10). 【国際】Ambo H: 第3回東欧精神保健学会(3rd EASTERN EUROPEAN CONFERENCE OF MENTAL HEALTH), 学会企画委員(Scientific Committee), Sibiu, Romania, 2019.9
- 11). 平石皆子(実行委員): 日本多胎支援協会専門職研修会「多胎妊娠から子育て期を支える有効な地域包括ケアとは」, 日本看護協会 JNA プラザ(東京都渋谷区), 2019.10→延期
- 12). 遠藤和子(主催): 質的統合法と考察法, 淑徳大学(千葉県千葉市), 2019.11
- 13). 遠藤恵子(学術集会会長), 平石皆子(実行委員), 菊地圭子(実行委員): 第42回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2019.11
- 14). 菊地圭子(運営委員): 第13回日本禁煙学会学術総会運営委員, 山形テルサ(山形県山形市), 2019.11
- 15). 菊地圭子(副学会長): 2019年度山形県看護研究学会, 山形県看護協会(山形県山形市), 2019.12
- 16). 菊地圭子(交流集会座長): 2019年度山形県看護研究学会, 山形県看護協会(山形県山形市), 2019.12

IV. 社会貢献, 地域貢献

① 公開講座, 講演会, 研修会, 講習会, 高校への出張講義などの講師

- 1). 遠藤恵子: 看護部看護研究指導, 山形県立中央病院(山形県山形市), 2019.1~11
- 2). 菊地圭子: 豊かな未来を生きるために~知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー, 山形県立山形工業高等学校(山形県山形市), 2019.1
- 3). 菊地圭子: 今だから知っておきたい性の話。いのちの学習, 東根市立第一中学校(山形県東根市), 2019.1
- 4). 菊地圭子: 今だから知っておきたい性の話。いのちの学習, 東根市立第八中学校(山形県東根市), 2019.1
- 5). 後藤順子: 地元ナース看護研究指導, 山形県立河北病院(山形県河北町), 2019.1
- 6). 後藤順子: 地元ナース看護研究指導, 国立病院機構米沢病院(山形県米沢市), 2019.1
- 7). 高橋葉子: 災害時の看護師のメンタルヘルス。広島県看護連盟災害後のこころのケア研修会Ⅱ, 広島県看護協会会館(広島県広島市), 2019.1
- 8). 豊田茉莉: 性の健康教育, 東根市立大富中学校(山形県東根市), 2019.1
- 9). 安保寛明: ひきこもる人が前向きに進んでいく時の家族の支援。ひきこもり家族教室, 山形県保健福祉センター(山形県山形市), 2019.2
- 10). 遠藤恵子: いのちの学習, 山形市南小学校(山形県山形市), 2019.2
- 11). 遠藤恵子: 村山地域母子保健・周産期医療機関担当者連絡会議 助言者, 山形県山形市, 2019.2
- 12). 菊地圭子: たったひとりの自分の再発見。いのちの学習, 山形市立第八中学校(山形県山形市), 2019.2
- 13). 菊地圭子: 未来のために知っておきたい妊娠・出産のお話。性の健康教育, 山形県立北村山高等学校(山形県尾花沢市), 2019.2

14. 後藤順子：看護研究指導，新庄徳洲会病院（山形県新庄市），2019.2
15. 後藤順子：最上地区連携研修会，最上保健所(山形県新庄市)，2019.2
16. 後藤順子：地元ナース看護研究指導，山形市保健センター(山形県山形市)，2019.2
17. 南雲美代子：平成30年度SSH未来プロジェクト成果発表会研究アドバイザー，山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2019.2
18. 沼澤さとみ：ワクワク、ドキドキ院内学会，看護研究研修会，済生病院（山形県山形市），2019.2
19. 安保寛明：こころが元気になるつながり～「違う」を理解しよう～。こころの健康講演会，陸前高田コミュニティホール（岩手県陸前高田市），2019.3
20. 安保寛明：精神疾患の理解と支援のポイント。天童市相談活動支援者研修会，天童市健康センター（山形県天童市），2019.3
21. 後藤順子：地元ナース看護研究指導，山形県立河北病院(山形県河北町)，2019.3
22. 遠藤恵子：看護研究における倫理・統計処理。山形県立中央病院（山形県山形市），2019.4
23. 齋藤美華：在宅看護概論，非常勤講師，宮城県白石高等学校（宮城県白石市），2019.4～5
24. 安保寛明：ストレスマネジメントー元気なところで生き活き看護ー。山形県看護協会継続教育，山形県看護協会（山形県山形市），2019.5
25. 安保寛明：メンタルヘルス研修会。山形県職員研修，庄内総合支庁（山形県庄内町），2019.5
26. 片桐智子：実習指導の原理：実習における学生理解と指導者の役割。第30回山形県看護実習指導者講習会 講義講師，山形県看護協会（山形県山形市），2019.5
27. 寺島美紀子：模擬授業，山形県立鶴岡北高等学校（山形県鶴岡市），2019.5
28. 沼澤さとみ：看護教育課程。2019年度第30回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2019.5
29. 沼澤さとみ：迷える研究者集まれ！。看護研究研修会，山形済生病院（山形県山形市），2019.5
30. 平石皆子：看護研究の実践ー看護研究のプロセスを学ぶー。山形県看護協会継続教育，いろり火の里 文化館なの花ホール（山形県三川町），2019.5
31. 安保寛明：メンタルヘルス。岩手県看護協会新人研修，岩手県看護研修センター（岩手県盛岡市），2019.6
32. 安保寛明：相談支援の基本姿勢～ストレングスモデルについて～。岩手県障がい者相談支援従事者初任者研修，岩手県医師会館（岩手県盛岡市），2019.6
33. 安保寛明：はじめまして！訪問看護3～新人のためのストレスマネジメント～。宮城県看護協会訪問看護研修，訪問看護総合センター（宮城県仙台市），2019.6
34. 遠藤和子：臨床実習指導の評価。臨床実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2019.6
35. 遠藤恵子：マザーズジョブサポート山形子育て支援者養成講座，山形県山形市，2019.6
36. 菊地圭子：母性看護学の指導方法。山形県看護協会実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2019.6
37. 菊地圭子：性の健康教育講座「将来のために知っておきたい、いのちと性」。性の健康教育，山形県立長井工業高等学校（山形県長井市），2019.6

- 38). 栗田敦子：3年次「第2回進路ガイダンス」講師，山形県立鶴岡中央高等学校（山形県鶴岡市），2019.6
- 39). 後藤順子：大学説明会，酒田西高等学校(山形県酒田市)，2019.6
- 40). 今野浩之：令和元年度第30回山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形県山形市），2019.6
- 41). 齋藤美華：食生活論。非常勤講師，東北大学医学部保健学科（宮城県仙台市），2019.6
- 42). 佐藤千穂：出前講義，山形県立谷地高等学校（山形県河北町），2019.6
- 43). 菅原京子：あなたは「朝型」「夜型」？睡眠と健康。山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.6
- 44). 樋谷由美子：小児看護学の指導方法。令和元年度山形県看護実習指導講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2019.6
- 45). 寺島美紀子：組織管理論Ⅱ 看護実践における倫理。2019年度認定看護管理者ファーストレベル，宮城県看護協会（宮城県仙台市），2019.6
- 46). 寺島美紀子：臨床倫理の考え方と実際。第30回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2019.6
- 47). 寺島美紀子：倫理カンファレンスの進め方。寒河江市立病院看護科研修会，寒河江市立病院（山形県寒河江市），2019.6
- 48). 沼澤さとみ：迷える研究者集まれ！。看護研究研修会，山形済生病院（山形県山形市），2019.6
- 49). 半田直子：文献検索。令和元年度看護協会臨床指導者研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.6
- 50). 半田直子：領域別看護学の指導方法。令和元年度看護協会臨床指導者研修，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.6
- 51). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。宮城県看護協会新人看護研修，宮城県仙台市，2019.7
- 52). 安保寛明：スマホやゲームの脅威。天童市立第三中学校（山形県天童市），2019.7
- 53). 安保寛明：管理者のためのメンタルヘルス～多様なメンタルヘルス不調の訴えに～。宮城県看護協会訪問看護技術研修，訪問看護総合センター（宮城県仙台市），2019.7
- 54). 安保寛明：患者さんの地域の暮らしをサポートする病院スタッフの接遇イメージとは。医療法人朝日会朝日病院職員研修，朝日病院（栃木県小山市），2019.7
- 55). 安保寛明：面接技法とアセスメントについて。山形県村山保健所ひきこもり相談支援者専門研修，山形県山形市，2019.7
- 56). 齋藤愛依：患者として、家族として、よりよい意思決定をするための力。令和元年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあ（山形県新庄市），2019.7
- 57). 菅原京子：地域の健康ニーズを把握しよう。令和元年度山形県 新任保健師・栄養士研修会，山形県庁（山形県山形市），2019.7
- 58). 鈴木育子：大学等進学説明会，新潟県立長岡大手高等学校（新潟県長岡市），2019.7
- 59). 南雲美代子：キネステティクス体験学習会講師，社会医療法人二本松会かみのやま病院（山形県上山市），2019.7～8
- 60). 丸山香織：第30回山形県看護実習指導者講習会，グループワーク助言講師，山形県看護協会会館・看護研修センター（山形県山形市），2019.7

- 61). 山田香：学校説明会（模擬授業），山形県立寒河江高等学校（山形県寒河江市），2019.7
- 62). 安保寛明：呉 秀三以降から現在の精神保健福祉の変化。福島県精神保健福祉会連合会つばさ会家族相談研修，二本松市民交流センター（福島県二本松市），2019.8
- 63). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。宮城県看護協会新人看護研修，宮城県仙台市，2019.8
- 64). 安保寛明：新人のためのメンタルヘルス。福島県看護協会新人研修，福島県看護会館みらい（福島県郡山市），2019.8
- 65). 安保寛明：人材管理Ⅱ：人事労務管理。山形県看護協会看護管理者教育研修，山形県看護協会（山形県山形市），2019.8
- 66). 安保寛明：リーダー研修Ⅰ チームの中のリーダーシップとフォロワーシップ,自律した組織行動を高めるために。宮城県立病院機構看護職員研修，宮城県立がんセンター（宮城県名取市），2019.8
- 67). 安保寛明：実践に活かす MSE（メンタルステータスイグザミネーション）。日本精神看護協会岩手県支部第三回研修会，岩手県盛岡市，2019.8
- 68). 遠藤恵子：実習指導の実際Ⅰ 母性看護学の指導方法。山形県看護協会実習指導者養成特定分野，山形県看護協会（山形県山形市），2019.8
- 69). 王巧林，山田香：高校1年生を対象とした「看護師体験セミナー」模擬授業担当，山形県立保健医療大学(山形県山形市)，2019.8
- 70). 片桐智子：高校1年生を対象とした「看護師体験セミナー」体験授業講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.8
- 71). 片桐智子：山形県立東桜学館高等学校 SSH 事業，体験講座，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.8
- 72). 後藤順子：上山市クアオルトガイド研修会，上山市体育館(山形県上山市)，2019.8
- 73). 高橋葉子：災害時の看護師のメンタルヘルス。東日本大震災復興期でのメンタルヘルス支援～職域での支援と心理学的支援～,TKP ガーデンシティ仙台（宮城県仙台市），2019.8
- 74). 高橋葉子：精神症状のアセスメントとケアの基本的な考え方。岩手医科大学附属病院高度看護研修センター 緩和ケア認定看護師教育課程，岩手県盛岡市，2019.8
- 75). 樋谷由美子：小児看護学の指導方法。令和元年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2019.8
- 76). 寺島美紀子：組織管理論Ⅰ 看護実践における倫理。2019 年度認定看護管理者ファーストレベル，山形県看護協会（山形県山形市），2019.8
- 77). 南雲美代子：人の動きを探求する。山形県立東桜学館高等学校 SSH 事業，体験学習講師，山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2019.8
- 78). 沼澤さとみ：看護教育課程。2019 年度第 5 回山形県看護実習指導者講習会（特定分野），山形県看護協会（山形県山形市），2019.8
- 79). 丸山香織：高校1年生を対象とした「看護師体験セミナー」講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.8
- 80). 丸山香織：山形県立東桜学館高等学校 SSH 事業，体験授業講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.8
- 81). 山田香：「食べること」をケアするーおいしく、健康的に食べるための看護を体験しよう！。2019 年度高校1年生セミナー（成人慢性期看護），山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.8

- 82). 安保寛明：ひきこもり支援の評価について。山形県村山保健所ひきこもり相談支援者専門研修，山形県山形市，2019.9
- 83). 安保寛明：スーパーバイズ・職員間のコミュニケーションについて。カナンの園中堅職員研修，社会福祉法人カナンの園（岩手県二戸郡），2019.9
- 84). 安保寛明：「面接方法とアセスメントについて」「ひきこもり支援の評価について」。庄内・最上保健所ひきこもり相談支援者専門研修，山形県三川町，2019.9
- 85). 安保寛明：出会いから関係性の構築まで。岩手県障がい者相談支援従事者専門コース別研修，ふれあいランド岩手（岩手県盛岡市），2019.9
- 86). 安保寛明：第6回研修会。日本精神科看護協会山形県支部研修，山形県看護協会訪問介護会館（山形県山形市），2019.9
- 87). 安保寛明：アンガーマネジメントについて。山形県看護連盟研修会，篠田総合病院（山形県山形市），2019.9
- 88). 安保寛明：アンガーマネジメント研修会。日本精神科看護協会栃木県支部職員研修，栃木県職員会館（栃木県宇都宮市），2019.9
- 89). 遠藤和子：山形県糖尿病療養指導士認定委員会・講習会実行委員，認定試験・運営，山形大学医学部（山形県山形市），2019.9
- 90). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第九小学校（山形県山形市），2019.9
- 91). 遠藤恵子：地域の特性をふまえた産後ケア。北海道東北地区助産師会研修会，山形国際ホテル（山形県山形市），2019.9
- 92). 後藤順子：介護支援専門員専門研修，ヒルズサンピア山形（山形県山形市），2019.9
- 93). 後藤順子：看護研究指導，新庄徳洲会病院（山形県新庄市），2019.9
- 94). 今野浩之：令和元年度第4回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)演習助言講師，山形県看護協会（山形県山形市），2019.9
- 95). 佐藤志保：患者の心理と行動。山形糖尿病療養指導士認定講習会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.9
- 96). 高橋葉子：精神症状のアセスメントとケアの基本的な考え方。岩手県立大学がん看護専門看護師教育課程，岩手県盛岡市，2019.9
- 97). 寺島美紀子：看護倫理研修。山形県立新庄病院看護部研修会，山形県立新庄病院（山形県新庄市），2019.9
- 98). 寺島美紀子：看護倫理について。山形県立中央病院看護部研修会，山形県立中央病院（山形県山形市），2019.9
- 99). 寺島美紀子：組織管理論Ⅱ 看護実践における倫理。2019年度認定看護管理者セカンドレベル，山形県看護協会（山形県山形市），2019.9
- 100). 南雲美代子：人の動きの不思議-もっと楽に健康に生きるためのヒント-。山形県立保健医療大学公開講座講師，マリカ東館（山形県鶴岡市），2019.9.
- 101). 南雲美代子：人の動きの不思議-もっと健康に生きるためのヒント-。大江町誕生60周年記念イベント講演会講師，大江町中央公民館（山形県大江町），2019.9
- 102). 沼澤さとみ，齋藤愛依：気管吸引の基礎知識と実際。令和元年度山形県理学療法士会「吸引技術研修会」，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.9

- 103). 安保寛明：「各機関での取り組みについて」「支援から見える家族や当事者の変化」。庄内保健所ひきこもり相談支援者専門研修，山形県三川町，2019.10
- 104). 安保寛明：「ひきこもり支援の要点」「支援から見える家族や当事者の変化」。最上保健所ひきこもり相談支援者専門研修，山形県最上総合支庁（山形県新庄市），2019.10
- 105). 安保寛明：実地指導者と新人看護職員へのメンタルサポート。秋田県立衛生看護学院新人教育担当者研修，秋田県横手市，2019.10
- 106). 安保寛明：実地指導者に必要なスキルとメンタルマネジメント。秋田県立衛生看護学院新人教育実地指導者研修，秋田県横手市，2019.10
- 107). 安保寛明：ストレスマネジメントとコミュニケーションスキル。秋田県新人看護職員研修，秋田県立衛生看護学院（秋田県横手市），2019.10
- 108). 安保寛明：支援から見える家族や当事者の変化。山形県村山保健所ひきこもり相談支援者専門研修，山形県山形市，2019.10
- 109). 安保寛明：「各機関での取り組みについて」「支援から見える家族や当事者の変化」。山形県庄内ひきこもり相談支援者専門研修，山形県三川町，2019.10
- 110). 安保寛明：「障がい特性に応じた個別支援・グループ支援について」「支援者のストレス対処法」。奥州市共同生活援助事業所世話人等研修会，江刺総合コミュニティーセンター（岩手県奥州市），2019.10
- 111). 安保寛明：暴力と虐待～ストレスマネジメントと高齢者虐待～。宮城県看護協会訪問看護研修，訪問介護総合センター（宮城県仙台市），2019.10
- 112). 安保寛明：あなたのところが軽くなる 気持ちのいい伝え方～アサーティブコミュニケーション～。心の健康づくり講演会，置賜総合支庁（山形県米沢市），2019.10
- 113). 遠藤恵子：研究のまとめ方・研究発表，山形県立中央病院（山形県山形市），2019.10
- 114). 後藤順子：置賜地区新任保健師研修会，置賜総合支庁(山形県米沢市)，2019.10
- 115). 後藤順子：最上地域新任保健師研修会，最上総合支庁(山形県新庄市)，2019.10
- 116). 後藤順子：スーパーサイエンス指導，山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2019.10
- 117). 菅原京子：公衆衛生看護管理者としての組織強化とは～記録を活動に活かす。令和元年度統括保健師のための組織強化研修会，秋田県看護協会（秋田県秋田市），2019.10
- 118). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業－小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム「地域密着連携」「根拠に基づく看護」。講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.10～11
- 119). 高橋葉子：リエゾン精神看護外部コンサルタント（非常勤），みやぎ県南中核病院（宮城県柴田郡），2019.10～
- 120). 寺島美紀子：人材管理Ⅱ 人材を育てるマネジメント。2019年度認定看護管理者セカンドレベル，秋田県看護協会（秋田県秋田市），2019.10
- 121). 南雲美代子：キネステティクス体験会講師，山形県介護福祉士会最北支部研修会，新庄市民プラザ（山形県新庄市），2019.10
- 122). 沼澤さとみ：研修会「看護理論を学ぶ」，寒河江市立病院（山形県寒河江市），2019.10
- 123). 安保寛明：ギャンブルの問題を抱えた本人・家族を地域でどのように支えるか。ギャンブル依存症支援者研修会，山形県精神保健福祉センター（山形県山形市），2019.11

- 124). 安保寛明：こころの健康管理にむけた身近な工夫。寒河江市立病院衛生委員会職員研修，寒河江市立病院（山形県寒河江市），2019.11
- 125). 安保寛明：ゲートキーパー研修。地域自殺対策強化事業研修，舟形町保健センター（山形県舟形町），2019.11
- 126). 安保寛明：ラインケアにかかる管理監督者の役割と実践。管理監督者のためのメンタルヘルスブロック研修会，山形県山形市，2019.11
- 127). 遠藤和子：健診結果からの医療受診勧奨者への効果的な介入方法。令和元年度山形県市町村保健活動推進研修会，山形県国民健康保険団体連合会(山形県寒河江市)，2019.11
- 128). 菊地圭子：生命誕生・大切ないのち。いのちの学習，中山町立長崎小学校（山形県中山町），2019.11
- 129). 菊地圭子：こころを健康に保つために。いのちの学習，山形市立東沢小学校（山形県山形市），2019.11
- 130). 菊地圭子：研究計画の作成方法。小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.11
- 131). 後藤順子：研究指導，山形県立河北病院（山形県河北町），2019.11
- 132). 後藤順子：山形国保連合会研修会，山形県国民健康保険団体連合会(山形県寒河江市)，2019.11
- 133). 今野浩之：大学コンソーシアムやまがた大学等進学説明会，山形県立上山明新館高等学校（山形県上市市），2019.11
- 134). 齋藤愛依：看護研究の基礎②量的研究。小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.11
- 135). 佐藤志保：糖尿病患者（ろう者）が生活習慣や食事指導を受けるために受診。山形県聴覚障がい者情報支援センター（山形県山形市），2019.11
- 136). 寺島美紀子：臨床倫理研修会。みゆき会病院研修会，みゆき会病院（山形県山形市），2019.11
- 137). 寺島美紀子：輝く看護師をめざして。山形県看護実習指導者サポート研修，山形県看護協会（山形県山形市），2019.11
- 138). 豊田茉莉：地域のいのちの教育を広めよう。模擬授業，山形県看護協会（山形県山形市），2019.11
- 139). 沼澤さとみ：迷える研究者集まれ！。看護研究研修会，山形済生病院（山形県山形市），2019.11
- 140). 山田香：学校説明会，米沢中央高等学校（山形県米沢市），2019.11
- 141). 安保寛明：ラインケアにかかる管理監督者の役割と実践。管理監督者のためのメンタルヘルスブロック研修会，山形県米沢市，2019.12
- 142). 安保寛明：ラインケアにかかる管理監督者の役割と実践。管理監督者のためのメンタルヘルスブロック研修会，山形県三川町，2019.12
- 143). 安保寛明：具秀三以降から現在の精神保健福祉の変化。福島県精神保健福祉協会精神保健福祉講演会，会津若松市北会津公民館（福島県会津若松市），2019.12
- 144). 安保寛明：ひきこもる人が前に進むために家族ができること。山形県村山保健所ひきこもり家族教室，山形県保健福祉センター（山形県山形市），2019.12
- 145). 遠藤恵子：山形県産後ケア事業推進会議 ファシリテーター・助言者，山形県山形市，2019.12
- 146). 栗田敦子：1年次模擬授業，山形県立山形中央高等学校（山形県山形市），2019.12

- 147). 後藤順子：村山地区新任保健師研修会，村山保健所(山形県山形市)，2019.12
- 148). 豊田茉莉：SS 健康科学，山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2019.12
- 149). 南雲美代子：人の動きを援助するための基盤となる技術。山形県立新庄南高等学校大学等進学説明会（模擬講義）講師，山形県立新庄南高等学校（山形県新庄市），2019.12

② 公的機関等の委員

遠藤恵子

- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会重大事例検証部会委員
- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会委員
- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会児童処遇部会委員
- ・ 山形県ナースセンター，事業運営委員
- ・ 日本看護系大学協議会，社員
- ・ 山形県看護師確保等推進会議，委員
- ・ 山形県看護学校協議会，委員
- ・ 山形県立東桜学館高等学校，SSH 運営指導員
- ・ 特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド，理事
- ・ 日本看護科学学会，代議員
- ・ 日本看護研究学会，評議員
- ・ 日本母性衛生学会，評議員・査読委員
- ・ 日本母性看護学会，査読委員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 北日本看護学会，査読委員

菅原京子

- ・ 公益財団法人大学基準協会，大学評価分科会委員
- ・ 日本看護系大学協議会看護学質向上委員会，委員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員
- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員

遠藤和子

- ・ 日本糖尿病教育看護学会，評議員・専任査読者
- ・ 看護質の統合法(KJ法)研究会，世話人・北海道・東北地区支部長
- ・ 山形県糖尿病療養指導士認定委員会，委員

後藤順子

- ・ 山形県介護支援専門員研修審査委員会，委員
- ・ 山形県環境審議会，委員
- ・ 山形県国保連合会 保健事業評価支援委員会，委員長
- ・ 山形県国民健康保険運営協議会，委員

齋藤美華

- ・ 日本在宅ケア学会誌，査読委員
- ・ 日本地域看護学会誌，査読委員

安保寛明

- ・ 欧州精神医学会自殺予防分科委員会，委員
- ・ 日本精神保健看護学会，理事・代議員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会，理事
- ・ 日本精神衛生学会，理事
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事
- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員
- ・ 天童市こころの健康推進審議会，委員
- ・ 山形市いのち支える山形市自殺対策協議会，副座長
- ・ 日本看護科学学会，和文誌・英文誌（Japan Journal of Nursing Sciences)査読委員
- ・ 日本精神保健看護学会誌，査読委員
- ・ 日本精神衛生学会誌，査読委員
- ・ 日本精神科看護協会誌，査読委員
- ・ 日本看護管理学会誌，査読委員
- ・ 日本職業リハビリテーション学会誌，査読委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会，査読委員

寺島美紀子

- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 山形県看護協会 認定看護管理者教育課程，教育運営委員
- ・ 第22回日本救急看護学会学術集会，企画実行委員

梶 理和子

- ・ 十七世紀英文学会，論集編集委員
- ・ 日本ジョンソン協会，論集編集委員

平石皆子

- ・ 山形県助産師出向支援導入事業協議会，協議員
- ・ 公益社団法人日本多胎支援協会，理事
- ・ 山形県母性衛生学会，理事

鈴木育子

- ・ 山形県国民健康保険団体連合会，介護サービス苦情処理委員
- ・ 山形県歯科医師会，令和元年度在宅歯科医療連携室実行委員

菊地圭子

- ・ 山形県看護協会 学会委員会，委員長
- ・ 山形市いのちの教育推進懇談会，委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

半田直子

- ・ 山形県献血推進協議会，委員

高橋直美

- ・ 山形県国民保護協議会，委員
- ・ 山形県准看護師試験，委員

樋谷由美子

- ・ 社会福祉法人慈風会はらっぱ保育園，臨時職員（看護師）
- ・ 子育てするなら山形県推進協議会，委員
- ・ 医療的ケア児支援会議，委員
- ・ 山形県看護協会いのちの教育推進，委員

今野浩之

- ・ 一般社団法人全国保健師教育機関協議会，編集委員会委員

佐藤志保

- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，看護研修認定委員

V. 外部資金取得

- 1). 高橋葉子（研究代表者）：平成 27～31 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「被災地の在宅介護支援のためのレスパイト・マネジメント能力育成プログラムの開発」。課題番号 15K20658.
- 2). 安保寛明（研究代表者）：平成 28～31 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「精神科入院患者の地域移行を促進する病棟地域連動型リハビリ支援ツールの開発」。課題番号 16K15959.
- 3). 飯岡由紀子（研究代表者），遠藤和子，吉本照子，小川純子，松岡千代（共同研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「看護系大学の臨地実習における合理的配慮の構造化と FDSO プログラム開発」。課題番号 16K15888.
- 4). 遠藤和子（研究代表者），藤澤由香（共同研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「移行にゆらぐ糖尿病患者に食卓の営みに着目した看護モデルを用いた援助の有効性の検討」。課題番号 16K12032.
- 5). 大月恵理子（研究代表者），坂上明子，菅林直美，高島えり子，中村康香，成田伸，林ひろみ，林佳子，平石皆子，松原まなみ，森田亜希子，齋藤明香（共同研究者）：平成 28～31 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「母体・胎児集中ケアのための研修プログラム実用化に関する研究」。課題番号 16K12099.
- 6). 尾崎章子（研究代表者），齋藤美華（研究分担者）：平成 28～30（31）年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「エンド・オブ・ライフケアにおける在宅・特養での死亡確認をめぐる問題の所在と検討」。課題番号 16K15862.
- 7). 沼澤さとみ（研究代表者），豊嶋三枝子，半田直子（連携研究者）：平成 28～30 年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「アセスメントー看護技術統合型シミュレーションを導入した教育方法の開発」。課題番号 16K15873.
- 8). 齋藤愛依（研究代表者）：平成 29～31 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「小規模病院における退院支援の質向上のための教育プログラム開発」。課題番号 17K17406.
- 9). 齋藤美華（研究代表者），佐藤千穂（研究分担者）：平成 29～32 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「在宅看取りでの看護師による死亡確認時の理念および技術の教育実践プログラムの開発」。課題番号 17K12123.
- 10). 阿部裕美（研究代表者），梶理和子（研究分担者）：平成 30～32 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「長い 18 世紀における感覚／感性の観点からの感受性の学際的再検討」。課題番号 18K00441.
- 11). 遠藤恵子（研究代表者），菅原京子，後藤順子，高橋直美，沼澤さとみ，安保寛明，南雲美代子（研究分担者）：平成 30～32 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「へき地にある小規模病院等で行う地域包括ケアシステムに関する看護学実習モデル開発」。課題番号 18K10236.
- 12). 遠藤 太（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「倫理調整における精神看護専門看護師の倫理的意思決定過程」。課題番号 19K10745.
- 13). 大川貴子（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：平成 31～令和 4 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(B)）「地域における精神障害者家族に対するリフレクティングを用いた実践的介入モデルの開発」。課題番号 19H03962.

- 14). 後藤順子（学会代表者）：科学研究助成事業（研究成果公开发表（B））「難病患者の長期療養」とそのひとらしく「生きる」力を支援することに関するシンポジウム。課題番号 19HP0023.
- 15). 今野浩之（研究代表者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（若手研究）「社会資源が限定的な地域における精神障がい者のリカバリーを促進する支援モデルの検討」。課題番号 19K19766.
- 16). 錢淑君（研究代表者），齊藤しのぶ，山本利江，和住淑子，片桐智子，丸山香織（共同研究者）：平成 31 年度～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「健康生成論を応用した青壮年期女性の生活クローンモデル及び健康支援アプリ開発」。課題番号 19K10793.
- 17). 森真喜子（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「精神科看護師の病棟から地域（精神科訪問看護）への移行のプロセスに関する研究」。課題番号 19K11214.
- 18). 山田香（研究代表者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（若手研究）「慢性疾患患者が「なんとかやりくりする能力」を獲得するためのワークショップの構築」。課題番号 19K19601.
- 19). 南雲美代子：一般社団法人 山形ヘルスサポート協会

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「免疫力を高めるために」出演，山形県山形市，2019.1
- 2). 高橋直美：やまがた在宅ケアかごねっと事務局学習会企画・運営・調整（年 5 回），山形県山形市，2019.1～11
- 3). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「児童虐待を防ぐ」出演，山形県山形市，2019.2
- 4). 遠藤和子：FM ラジオモンスター「4 月 1 日の健康」出演，山形県山形市，2019.4
- 5). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「連休を健康で過ごそう」出演，山形県山形市，2019.4
- 6). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「糖尿病患者さんと歯周病について」出演，山形県山形市，2019.4
- 7). 齋藤愛依：FM ラジオモンスター「健康と看護」-紫外線と肌トラブル-出演，山形県山形市，2019.5
- 8). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「看護師はまだ不足しています」出演，山形県山形市，2019.7
- 9). 栗田敦子：FM ラジオモンスター「健康と看護」-難病を理解してください その 2-出演，山形県山形市，2019.7
- 10). 王 巧林：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演，山形県山形市，2019.8
- 11). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「看護師になるための教育」出演，山形県山形市，2019.9
- 12). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「スポーツの秋です」出演，山形県山形市，2019.9
- 13). 平石皆子：テレビ朝日「スーパーJチャンネル」多胎児出生に関するコメント掲載，2019.9
- 14). 今野浩之：FM ラジオモンスター「災害と薬」出演，山形県山形市，2019.10
- 15). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業：看護実践研究センター運営委員会・地元ナース事業部会・小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの企画・運営・調整，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2019.10～11

- 16). 寺島美紀子：FM ラジオモンスター「日本の予防接種の現状」出演，山形県山形市，2019.11
- 17). 遠藤和子：吉本照子(研究代表者)，飯岡由紀子，遠藤和子，小川純子，松岡千代（共同研究員）：平成 30 年度千葉大学大学院看護学研究会附属看護実践指導センター共同研究員「共同研究 5」合理的配慮を要する学生の臨時実習の質保証に向けた FD プログラム開発」
- 18). 菅原京子：2014～2018 年度 文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム「山形発・地元ナース養成プログラム」の事業推進責任者として成果報告作成，文部科学省事後評価結果において「S 評価」を獲得

理学療法学科
(2019 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 山口智史、藤原俊之。脳卒中の電気刺激，脊髄損傷の電気刺激。編集：鈴木俊明，中山恭秀。神経障害理学療法学Ⅰ-脳血管障害、頭部外傷、脊髄損傷-。東京都：メジカルビュー社；2019.146-148。
- 2). 山口智史。電気刺激 2.下肢機能障害。編集：正門由久、高木誠。脳卒中 基礎知識から最新リハビリテーションまで。東京都：医歯薬出版；2019.446-449。
- 3). 山口智史。電気刺激療法総論，神経筋電気刺激，神経筋電気刺激症例集①～④，編集；吉田 英樹。東京都：メジカルビュー社；2019.146-158，174-188，324-330。

② 原著論文等・総説

- 1). Ohtsu H, Yoshida S, Minamisawa T, Takahashi T, Yomogida S, Kanzaki H. Investigation of balance strategy over gait cycle based on margin of stability. J Biomech. 2019 ; 95 : 1-7, 109319.
- 2). Yuri T, Kiyoshige Y et al. Capsular attachment of subregions of rotator cuff muscles. Surg Radiol Anat. 2019 ; 41(11):1351-1359.
- 3). Takahashi Y, Kawakami M, Yamaguchi T, Idogawa Y, Tanabe S, Kondo K, Liu M. Effects of leg motor imagery combined with electrical stimulation on plasticity of corticospinal excitability and spinal reciprocal inhibition. Frontiers in Neuroscience. 2019 ; 13 : 149.
- 4). Yasui T, Yamaguchi T, Tanabe S, Tatemoto T, Takahashi Y, Kondo K, Kawakami M. Time course of changes in corticospinal excitability by motor imagery during action observation combined with peripheral nerve electrical stimulation. Experimental Brain Research. 2019 ; 237 : 637-645. (責任著者)
- 5). Tatemoto T, Tanaka S, Maeda K, Tanabe S, Kondo K, Yamaguchi T. Skillful Cycling Training Induces Cortical Plasticity in the Lower Extremity Motor Cortex Area in Healthy Persons. Frontiers in Neuroscience. 2019 ; 13 : 927. (責任著者)
- 6). 加藤直也，高橋俊子，川田知美，本間大智，坂井一哉，片桐夏樹，仁藤有美子，新野麻祐子，佐藤恵，岡崎資恵，山口智史，椿野幸子。当急性期病院の退院時リハビリテーション指導の現状と展望。2019；44：1-5。
- 7). 山口智史。神経難病のニューロリハビリテーションの現状と課題。日本難病看護学会誌。2019；24：175-176。
- 8). 志鎌瑠，早坂恵莉，赤塚清矢，真壁寿。若年者の運動耐容能と副交感神経との関係。東北理学療法学。2019；31：27-32。
- 9). 早坂恵莉，志鎌瑠，赤塚清矢。医療系大学生の生活習慣と行動変容に関する評価。東北理学療法学。2019；31：53-58。

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Kanzaki H, Takahashi T, Nagase T, Minamisawa T, Makabe H, Akatsuka S, Nakanowatari T, Yoshida S, Ihashi K : Biomechanical Effects of Knee Extension Position while Walking. 19th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Geneva Switzerland, 2019.5
- 2). Yoshida S, Kanzaki H : Effects of Wearing Masai Barefoot Technology Footwear on Lower Limb Kinematics and Muscle Activities during Standing and Sitting. 19th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Geneva Switzerland, 2019.5
- 3). Nakanowatari T, Sasaki R, Yamaguchi T, Nagase T, Kanzaki H, Kiyoshige Y : The Effects of Artificial Functional Leg Length Discrepancy on Tensor Fasciae Latae Stiffness: An Ultrasound Shear Wave Elastography Study. 19th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Geneva Switzerland, 2019.5
- 4). Tomofumi Yamaguchi : 【ランチョンセミナー】 Integrated Volitional control Electrical Stimulator (IVES) for the recovery of the upper extremity after stroke - Basic concepts and Clinical applications-. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress, Kobe, Japan, 2019.6
- 5). Yoko Onuma, Takashi Mitsui, Narihito Sasahara, Yuka Takahashi, Kazuya Goto, Tadayoshi Minamisawa : Differences between older adults and hemodialysis patients of postural control during quiet standing, ISN World congress of nephrology, Melbourne, 2019.7
- 6). Tomofumi Yamaguchi : 【パネリスト】 Transcutaneous spinal direct current stimulation increases corticospinal transmission and enhances voluntary motor output in humans. 2nd International Neurorehabilitation and Neuroscience Conference, Tokyo, Japan, 2019.11

B) 国内学会・研究会など

- 1). 山口智史 : 【シンポジウム】 先端的研究と臨床との融合, 日本中枢神経理学療法学会, JSNPT SIGs -参加型フォーラム 2018-, 宮城県仙台市, 2019.1
- 2). 山口智史 : 【ハンズオンセミナー】 理学療法における神経生理学的検査の活用. 日本理学療法士協会物理療法部門重点企画, 奈良県北葛城郡, 2019.2
- 3). 山口智史 : 【教育講演】 回復期における研究の重要性 ~回復期から発信するエビデンス~. 回復期リハビリテーション病棟協会第33回研究大会, 千葉県浦和市, 2019.2
- 4). 山口智史 : 【シンポジウム】 脳機能計測とニューロリハビリテーション -神経科学の最新の知見と研究の進むべき道-. 高崎健康福祉大学公開講座, 群馬県高崎市, 2019.3
- 5). 清重佳郎 : Phalen test revised. 第62回日本手外科学会(日手会)学術集会, 北海道札幌市, 2019.4
- 6). 笹原寛, 清重佳郎 : 手指屈筋腱の自動運動における弾性率の変化. 第62回日手会学術集会, 北海道札幌市 2019.4
- 7). 山口智史 : 【教育講演】 中枢神経疾患に対する非侵襲的電気刺激を用いたリハビリテーション. 第26回道北脳神経懇話会, 北海道旭川市, 2019.4
- 8). 山口智史 : 【教育講演】 回復期における研究の重要性 ~回復期から発信するエビデンス~. 鶴岡協立リハビリテーション病院勉強会, 山形県鶴岡市, 2019.4
- 9). 山口智史 : 【シンポジウム】 リハビリテーション促進のための生体情報に着目した Neuromodulation. 第56回日本リハビリテーション医学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2019.6

- 10). 山口智史：【ランチョンセミナー】中枢神経および末梢神経への非侵襲的電気刺激によるリハビリテーション促進。第22回日本臨床脳神経外科学会，岡山県岡山市 2019.7
- 11). 浦山樹，丸山真博，原田幹生，宇野智洋，村成幸，佐竹寛史，高原政利，高橋俊章，高木理彰：セルフチェックを用いた体幹・下肢柔軟性の評価－中学生野球選手におけるセルフチェックと腰痛の関連性。第45回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会，大阪府大阪市，2019.8
- 12). 山口智史：【ランチ企画講演】神経難病のニューロリハビリテーションの現状と課題。第24回日本難病看護学会学術集会，山形県山形市，2019.8
- 13). 松橋千瑛，須藤珠水，鈴木栄三郎，会津直樹，大瀧亮二，上村謙弥，出江紳一：傷のある手に対するVirtual Hand Illusionの生起と不快感に与える影響。第13回Motor Control研究会，東京都文京区，2019.8
- 14). 上村謙弥，会津直樹，須藤珠水，鈴木栄三郎，大瀧亮二，松橋千瑛，出江紳一：自己手の随意運動が自己手の身体特性注意に及ぼす影響。第13回Motor Control研究会，東京都文京区，2019.8
- 15). 海藤夏稀，鈴木克彦，金子絵梨花：腹部引き込み運動の継続が腹横筋・脊柱に及ぼす効果。第37回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9
- 16). 山岸茂則，鈴木克彦，舟波真一，佐竹拓也，荒井康祐，高橋俊也：自己組織化理論に基づいた両上肢からのリズムカルな感覚入力が脳卒中後遺症者麻痺側上肢筋活動に与える影響。第37回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9
- 17). 森谷新太郎，鈴木克彦，山岸茂則，舟波真一：自己組織化理論に基づいた前庭迷路器への前方加速度感覚を入力した起立動作練習が脳卒中後遺症者の下肢筋活動に与える影響。第37回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9
- 18). 西堀大輔，佐竹拓也，山岸茂則，舟波真一，荒井康祐，鈴木克彦：不全頸髄損傷症例の歩行に対する自己組織化アプローチの即時効果－表面筋電図を用いた検証－。第37回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9
- 19). 齋藤香保里，本間はるな，高橋俊章。自力と介助における寝返り動作の特徴の検討。第37回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9
- 20). 本間はるな，齋藤香保里，高橋俊章。揺動刺激が身体柔軟性にもたらす影響。第37回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9
- 21). 山口智史：【公開講座】脳卒中の予防と最新リハビリテーション。山形県立保健医療大学公開講座，山形県鶴岡市，2019.9
- 22). 山口智史：【講習会】脳画像とニューロモデュレーションの基礎と臨床応用。日本理学療法士協会理学療法士講習会，宮城県仙台市，2019.10
- 23). 山口智史：【教育講演】最新神経科学に基づく新たな神経系リハビリテーション～ニューロモデュレーションによる物理療法の可能性と役割～。第27回日本物理療法学会学術大会，東京都千代田区，2019.10
- 24). 片桐夏樹，吉田信哉，小関忠樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：下肢一次運動野に対するシータバースト刺激が皮質脊髄路・皮質内抑制に及ぼす影響。第27回日本物理療法学会学術大会，東京都千代田区，2019.10
- 25). 難波樹央，片桐夏樹，小関忠樹，工藤大輔，山口智史：経皮的脊髄直流電気刺激が呼吸循環応答に与える影響に関する予備的実験。第27回日本物理療法学会学術大会，東京都千代田区，2019.10
- 26). 工藤大輔，片桐夏樹，小関忠樹，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：律動的経頭蓋直流電気刺激が脳と脊髄の同期的神経活動の特定周波数に与える影響。第27回日本物理療法学会学術大会，東京都千代田区，2019.10
- 27). 今川英俊，中野渡達哉，川田知美，奥山哲平，高野良彰，清野大地，中川響子，野呂篤司，伊東健太郎，濱田壮志，増田啓司：大腿骨頸部骨折に対する短回旋筋共同腱温存人工骨頭置換術が基本動作に及ぼす影響。第46回日本股関節学会学術集会，宮崎県宮崎市，2019.10
- 28). 清野大地，中野渡達哉，今川英俊，川田知美，奥山哲平，高野良彰，中川響子，野呂篤司，伊東健太郎，濱田壮志，増田啓司：短回旋筋共同腱温存人工骨頭置換術における日常生活動作と歩行能力<從

- 来法との比較>。第46回日本股関節学会学術集会，宮崎県宮崎市，2019.10
- 29). 山口智史：【シンポジウム】脊髄可塑性を誘導するリハビリテーション。第2回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会，大阪府中央区，2019.11
 - 30). Tomofumi Yamaguchi：【国際シンポジウム】Neuromodulation for spinal reflexes。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 31). 山口智史：【ランチョンセミナー】中枢神経疾患に対するニューロモデュレーション。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 32). 片桐夏樹，吉田信哉，小関忠樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：下肢一次運動野に対するシータバースト刺激が皮質興奮性に及ぼす影響。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 33). 工藤大輔，片桐夏樹，小関忠樹，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：律動的経頭蓋直流電気刺激が脳と脊髄の同期的神経活動に与える影響。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 34). 仁藤充洋，片桐夏樹，吉田海斗，田辺茂雄，山口智史：末梢神経反復磁気刺激による皮質脊髄路興奮性の経時的変化。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 35). 加藤直也，本間大智，高橋俊子，山口智史，近藤礼：急性期病院におけるリハビリテーション支援ロボットの運用実績。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 36). 本間大智，加藤直也，高橋俊子，山口智史，近藤礼：急性期病院におけるリハビリテーション支援ロボットを用いた脳卒中後歩行練習の経験。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会，静岡県静岡市，2019.11
 - 37). 星川恭賛，由利拓真，清重佳郎：棘下筋の肩関節後方安定化作用。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.11-12
 - 38). 越湖侑太郎，鈴木勇太，内藤輝，清重佳郎：Os peroneum の骨様・軟骨様の割合。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.11-12
 - 39). 鈴木勇太，越湖侑太郎，内藤輝，清重佳郎：Master knot of Henry が足趾屈曲に与える影響。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.11-12
 - 40). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，遠藤恵子，丹野克子，佐藤寿晃，鈴木由美，佐藤志保，慶徳民夫：多職種連携教育における「模擬カンファレンス」の導入とその効果。第14回東北シミュレーション医学医療教育研究会，福島県福島市，2019.12
 - 41). 山口智史：【シンポジウム】脊髄可塑性を促す非侵襲的脳刺激法と理学療法。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.12
 - 42). 片桐夏樹，吉田信哉，小関忠樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：下肢一次運動野に対するシータバースト刺激が皮質興奮性に及ぼす影響効果の個人差の検証。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.12
 - 43). 小関忠樹，片桐夏樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：脳波-筋電図コヒーレンスを刺激周波数に設定した電気刺激が運動調節能力に与える影響。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.12
 - 44). 奥山祥祐理，川上紗輝，片桐夏樹，小関忠樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：小脳への経頭蓋直流電気刺激が立位姿勢制御の学習に及ぼす影響。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.12
 - 45). 川上紗輝，奥山祥祐理，片桐夏樹，小関忠樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史：小脳への経頭蓋直流電気刺激が立位姿勢制御の学習と小脳抑制に及ぼす影響。第24回日本基礎理学療法学会学術大会，新潟県新潟市，2019.12
 - 46). 丹野克子：【大会長講演】認知症の人の力を生かす；根拠を探り，我が事として考える。日本認知症ケア学会2019年度東北ブロック大会，山形県山形市，2019.12
 - 47). 米野詠貴，井上香，丹野克子：若年性認知症当事者一症例の思いの分析—本人と家族の思いから考えた作業療法士としての支援—。日本認知症ケア学会2019年度東北ブロック大会，山形県山形市，2019.12

- 48). 大沼陽子, 三井隆史, 笹原成人, 後藤和也, 高橋裕香, 南澤忠儀, 伊東稔, 透析患者の立位バランスと身体能力の自覚の関連, 第 50 回山形腎不全研究会, 山形県山形市, 2019.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 丹野克子：山形県認知症ケア専門士会研修会主催（2回），山形県山形市，2019.6，12
- 2). 丹野克子：山形県介護支援専門員協会山形地区支部研修会主催（3回），山形県山形市，2019.6，9，12
- 3). 丹野克子：第 37 回東北理学療法学会 口述発表座長，福島県福島市，2019.9
- 4). 丹野克子：2019 年度日本認知症ケア学会東北ブロック大会 大会長，山形県山形市，2019.12

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 中野渡達哉：ケアマネジメントの展開 筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例。介護支援専門員実務研修講師，山形県酒田市，2019.2
- 2). 中野渡達哉：理学療法各論 こころとからだの理解。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2019.2
- 3). 高橋俊章：協会組織と生涯学習システム。山形県理学療法士会生涯学習部研修会講師，山形県天童市，2019.5
- 4). 鈴木栄三郎：宮城県 ADL 評価法 FIM 講習会講師，東北大学星陵オーディトリウム，宮城県仙台市，2019.5
- 5). 丹野克子：自立支援を考える。山形市居宅介護支援事業所等研修会講師，山形県山形市，2019.6
- 6). 南澤忠儀：転倒を防ぐ～転ばぬ先の動き方～。山形県立保健医療大学公開講座，山形県山形市，2019.6
- 7). 神先秀人：山形県理学療法士会 臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.7
- 8). 高橋俊章：日本理学療法士会臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.7
- 9). 丹野克子：山形県在宅リハビリテーション研修会講師，山形県山形市，2019.7
- 10). 丹野克子：山形県薬剤師会認知症対応力向上研修会講師，山形県山形市，2019.7
- 11). 赤塚清矢：筋力を科学的にとらえる,令和元年度東桜学館高等学校 SSH 事業講師，山形県山形市，2019.8
- 12). 神先秀人：山形県理学療法士会 臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.9
- 13). 高橋俊章：健康寿命の延伸。山形県立東桜学館高等学校令和元年度 SS 健康科学講師，山形県東根市 2019.9
- 14). 高橋俊章：介助に活かすリハビリテーションの視点。山形県社会福祉研修センター令和元年度リハビリテーション研修会講師，山形県山形市，2019.9
- 15). 高橋俊章：日本理学療法士会臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.9

- 16). 丹野克子：山形県薬剤師会認知症対応力向上研修会講師，山形県新庄市，2019.9
- 17). 鈴木栄三郎：宮城県 ADL 評価法 FIM advance 講習会講師，東北大学医学部 6 号館，宮城県仙台市，2019.9
- 18). 神先秀人：山形県理学療法士会 臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.10
- 19). 高橋俊章：リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例，山形県介護支援専門員研修（専門課程Ⅱ）講師，山形県三川町，2019.10
- 20). 神先秀人：山形県理学療法士会 臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.12
- 21). 高橋俊章：日本理学療法士会臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2019.12

② 公的機関等の委員

神先秀人

- ・ 日本理学療法士協会，理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県スポーツ医・科学推進会議，委員

鈴木克彦

- ・ 日本理学療法士協会，日本理学療法学会大会発表演題査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

高橋俊章

- ・ 日本理学療法士協会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会，グランドデザイン検討委員会委員
- ・ 日本理学療法士協会，常勤役員要件審査委員
- ・ リハビリテーション教育評価機構，評価員
- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，副会長
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，顧問
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県対脳卒中治療研究会，顧問

山口智史

- ・ International Society for Electrophysical Agents in Physical Therapy (ISEAPT), Sub Group of WCPT Executive committee member
- ・ 日本理学療法士協会, 理学療法論文査読委員
- ・ 日本理学療法士協会, Physical Therapy Research 論文査読委員
- ・ 日本理学療法士協会, 物理療法部門・運営幹事
- ・ 日本物理療法学会, 理事
- ・ 日本理学療法士協会, 物理療法科学, 副編集長
- ・ 第24回日本基礎理学療法学会学術大会, 査読委員
- ・ 第56回日本リハビリテーション医学会学術集会, 査読委員
- ・ 第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, プログラム委員・査読委員
- ・ 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会 プログラム委員・査読委員
- ・ 第27回日本物理療法学会学術大会 査読委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会, 代議員・査読委員・東北地域部会委員・山形県世話人
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会, 第38回東北学術大会副大会長・査読委員
- ・ 山形県認知症ケア専門士会, 会長
- ・ 山形県介護支援専門員協会, 理事・山形地区支部会長
- ・ 山形県理学療法士会教育局教育部, 査読委員
- ・ 認知症の人と家族の会山形県支部, 監事
- ・ 山形県地域ケア会議, 助言者
- ・ 村山地域保健医療協議会, 在宅医療専門部会委員・入退院調整ルール検討プロジェクト委員会, 委員
- ・ 山形市介護人材確保推進協議会, 委員
- ・ 山形市介護認定審査会, 委員
- ・ 中山町介護認定審査会, 委員
- ・ 山形市高齢者虐待防止協議会, 委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会, 苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会, 評議員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会，発表演題査読者
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査会，委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士学会編集委員会，査読委員
- ・ 第38回東北理学療法学術大会，準備委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，事務部
- ・ 山形県理学療法士会，学術誌査読委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

鈴木栄三郎

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 第10回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会，学術局演題管理部長

V. 外部資金取得

- 1). 中野渡達哉（研究代表者）。超音波エラストグラフィを用いた人工股関節後の機能的脚長差の発生・治療機序の解明。（2018～2019年度）科学研究費助成事業若手研究。課題番号：18K17755.
- 2). 山口智史（研究代表者）。脳と脊髄の同期的神経活動の修飾による歩行機能回復の促進とその神経基盤の解明。（2018～2021年度）科学研究費助成事業若手研究。課題番号：18K17723.
- 3). 丹野克子（共同研究者）。生活に関わる訪問リハビリテーション専門職は何を見ているのか—Home Rehabilitation Design (HRD)構築のための評価視点に関する実態把握—（研究代表者：慶徳民夫（医療創生大学））勇美記念財団の研究助成。

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 片桐夏樹，吉田信哉，小関忠樹，工藤大輔，難波樹央，田辺茂雄，山口智史，第 27 回日本物理療学会学術大会 優秀賞。『下肢一次運動野に対するシータバースト刺激が皮質脊髄路・皮質内抑制に及ぼす影響』。2019.10
- 2). 中野渡達哉（表彰審査員）：第 37 回東北理学療法学術大会，福島県福島市，2019.9

作業療法学科
(2019 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 平山和美, 目黒祐子. 脳卒中と精神症状. 田川皓一, 橋本洋一郎, 稲富雄一郎編著. マスター脳卒中学. 新潟県: 西村書店; 2019.438-442.
- 2). 中居真紀子, 藤井浩美, 平山和美. 脳卒中の作業療法. 田川皓一, 橋本洋一郎, 稲富雄一郎編著. マスター脳卒中学. 新潟県: 西村書店; 2019.521-525.
- 3). 森直樹. 第3章 ライフステージにおける機能別発達過程と取り組んでいる課題. 福田恵美子(編). 人間発達学第5版. 東京都: 中外医学社; 2019. 126-142, 140-169.

② 原著論文等・総説

- 10). Yumiko Nito, Sachiko Tsubakino, Eri Suzaki, Toshiaki Sato: Characteristics of parameter with pressure ratio gluteal and sole region at the sitting in acute stroke patients using a body pressure distribution measuring system. Jan J Compr Rehabil Sci 10:60-64,2019.
- 11). Toshiaki Sato, Kouhei Suzuki: Effects of different cover shapes on grasp patterns and maximum opening and closing capacity. Structure and Function 17(2):1-8,2019.
- 12). Yuri Takuma, Hiroto Kobayashi, Yuta Takano, Saori Yoshida, Akira Naito, Hiromi Fujii, Yoshiro Kiyoshige; Capsular attachment of the subregions of rotator cuff muscles. Surg Radio Anat,2019;1351-1359.
- 13). Sakamoto K, Yokoi K, Hirayama K, Yamaguchi J, Shinoda A. A case of somatoparaphrenia characterized by very mild somatosensory disturbance and absence of anosognosia for hemiplegia and personal neglect. Cortex 2019;120: 603-606
- 14). Daisuke Sawamura, Satoshi Sakuraba, Yumi Suzuki, Masako Asano, Susumu Yoshida, Toshihiro Honke, Megumi Kimura, Yoshiaki Iwase, Yoshitaka Horimoto, Kazuki Yoshida, Shinya Sakai. Acquisition of chopstick-operation skills with the non-dominant hand and concomitant changes in brain activity. Scientific reports.9. Article number: 20397 .2019
- 15). Sakamoto K, Yokoi K, Hirayama K, Yamaguchi J, Shinoda A. A case of somatoparaphrenia characterized by very mild somatosensory disturbance and absence of anosognosia for hemiplegia and personal neglect. Cortex. 2019; 120: 603-606 (Impact Factor 4.3)
- 16). Sakamoto K, Yokoi K, Kawakatsu S, Kobayashi R, Kunihiro K, Okada O, Sato Y, Otani K, Hirayama K. Delusions Without Hallucinations After Midbrain Infarction. The Journal of Neuropsychiatry and Clinical Neurosciences. 2019; appi-neuropsych. (Impact Factor 2.0)
- 17). 永瀬桃子、赤平了太、八巻通安、佐藤寿晃: 低負荷活動である洗顔動作時の体幹前傾姿勢の違いが呼吸機能と代謝当量に与える影響. 日本作業療法研究学会雑誌.22(1):31-34, 2019.
- 18). 平山和美. 神経心理学よいとこ一度はおいで. 神経心理学. 2019; 35: 11-19
- 19). 坂本和貴, 平山和美. 身体パラフレニア. 神経心理学. 2019; 35: 153-160
- 20). 花田恵介, 竹林 崇, 河野 正志, 市村幸盛, 平山和美. 脳卒中患者を対象とした加速度計 (ActiGraph Link GT9X) による上肢活動量計測と活動量可視化の試み—3 点計測法の妥当性の検討—. 作業療法. 2019; 38: 550-558

- 21). 千葉登：スポーツがもつ可能性—作業療法への期待 第2章 身体障害とスポーツ。作業療法ジャーナル。2019；Vol.53,No.8：752-757

II. 学会・研究会発表

A) 国内学会・研究会など

- 1). 佐竹真次：自閉スペクトラム症者への認知行動療法的「損得分析」の活用。日本発達心理学会第30回大会，東京都新宿区（早稲田大学），2019.3
- 2). 佐々木学：一年間の臨床実習で学生が記録した筆記量と食擬陽性ストレスとの関連。第45回山形県公衆衛生学会，山形県山形市，2019.3
- 3). 藤井浩美，千葉登，横井香代子，佐藤寿晃，前田邦彦：大学教育改革における作業療法の視点。第29回東北作業療法学会，山形県山形市，2019.6
- 4). 藤井浩美，川勝祐貴，横井香代子，井上香，佐藤寿晃：国家試験合格者の推移から見た作業療法士養成校の現状。第29回東北作業療法学会，山形県山形市，2019.6
- 5). 藤井浩美，千葉登，森直樹，佐々木学，慶徳民夫：学習指導要領の違いが作業療法臨床実習の評点に及ぼす影響。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 6). 石澤正夫，稲村卓哉，高畑未樹，八巻通安，佐藤寿晃：若年者におけるブルーライト照射量の変化が睡眠に与える影響。第29回東北作業療法学会，山形県山形市，2019.6
- 7). 稲村卓哉，稲村正夫，高畑未樹，八巻通安，佐藤寿晃：若年者におけるブルーライト照射による起床時の主観的睡眠感および注意力の変化。第29回東北作業療法学会，山形県山形市，2019.6
- 8). 川田智尋，高野優子，森直樹，佐藤寿晃，佐竹真次：訪問看護ステーションにおけるリハビリ利用者の目標達成群と訪問中止群の特徴。第29回東北作業療法学会，山形県山形市，2019.6
- 9). 高畑未樹，石澤正夫，稲村卓哉，八巻通安，佐藤寿晃：健常若年者における物干し動作の違いが酸素摂取量に与える影響。第29回東北作業療法学会，山形県山形市，2019.6
- 10). 藤井浩美，座小田孝安，吉田美穂，石橋英恵：To the Future: Past Achievement of International Cooperation of Japanese Occupational Therapists. 第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 11). 由利拓真，土屋公実子，小関匡史，村成幸，藤井浩美：肩腱板断裂者における上方関節包再建術および作業療法-米袋積み作業下の痛みの程度，工程数及び作業時間が改善した一事例。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 12). 笹原寛，由利拓真，藤井浩美，清重佳郎：手指屈筋腱縫合術後のハンドセラピーにおける Shear wave elastography の有用性に関する検討。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 13). 森川敦子，松田直子，浪花里依，森川詩奈，藤井浩美：非定型発達児における療育前後の更衣動作時に荷重中心点推移。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 14). 武田宙樹，武田祐児，伊藤香織，笹原寛，藤井浩美：下衣の上げ下げを伴う立ち上がり動作の分析。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 15). 鈴木竜平，森川敦子，武田祐児，吉田海斗，藤井浩美：作業療法士が経営する法人の実態調査。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6
- 16). 武田祐児，武田宙樹，鈴木竜平，伊藤香織，藤井浩美：下衣の着脱を伴った様式トイレ動作の分析-慣れた動作と不慣れた動作の比較。第29回東北作業療法学会，山形県山形市。2019.6

- 17). 吉田海斗, 伊藤香織, 椿野幸子, 新野麻祐子, 藤井浩美: 脳卒中患者の末梢神経磁気刺激の取り組み。第 29 回東北作業療学会, 山形県山形市, 2019.6
- 18). 千葉登, 南澤忠儀, 渡辺和子, 工藤康司, 亀屋英司: 山形県内の公共スポーツ施設における障がい者スポーツの取り組みの実態調査, 第 29 回東北作業療学会, 山形県山形市, 2019.6
- 19). 川勝裕貴, 伊藤香織, 武田宙樹, 千葉登, 藤井浩美: 動画から算出した加速度の周波数解析ー立ち上がり動作を用いてー。第 29 回東北作業療学会, 山形県山形市, 2019.6
- 20). 鈴木由美, 藤井浩美: 重度感覚障がい者に対する食事訓練の経験。第 29 回東北作業療学会, 山形県山形市, 2019.6
- 21). 安彦みのり, 菊地捺美, 横井香代子: 棒体操実施直後の身体機能の変化。第 29 回東北作業療学会, 山形県山形市, 2019.6
- 22). 伊藤香織, 川勝祐貴, 森川敦子, 浪花里依, 藤井浩美: 椅子からの立ち上がり動作分析-3次元動作分析装置と動作解析ソフトウェアの比較。第 29 回東北作業療学会, 山形県山形市, 2019.6
- 23). 武田祐児, 武田宙樹, 伊藤香織, 松田直子, 鈴木竜平, 三浦裕太郎, 水口日和, 千葉登, 藤井浩美: 下衣の着脱を伴った洋式トイレ動作の分析-若年成人と高齢者の比較, 第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 24). 松田直子, 伊藤香織, 加藤緩奈, 森川敦子, 藤井浩美: 定型発達児の更衣動作分析ー荷重中心点を指標としてー第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 25). 武田宙樹, 武田祐児, 鈴木竜平, 伊藤香織, 笹原寛, 川勝祐貴, 千葉登, 藤井浩美: 脳卒中片麻痺患者における下衣の上げを伴う立ち上がりの動作分析, 第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 26). 鈴木竜平, 武田祐児, 吉田海斗, 森川敦子, 川勝祐貴, 千葉登, 藤井浩美: 地域で事業を展開する作業療法士の特徴, 第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 27). 渋間勇人, 森直樹, 佐藤さとみ, 舟山悦子, 青木倉揚, 赤羽和博: 当院における新生児集中治療室でのリハビリテーション部の関わり, 第 69 回日本病院学会, 北海道札幌市, 2019.8
- 28). 加藤緩奈, 高畑未樹, 佐藤寿晃: 咬合力に関する研究~加齢による筋力低下・動脈硬化の影響~。第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 29). 高畑未樹, 加藤緩奈, 八巻通安, 佐藤寿晃: ADL 動作中の酸素摂取量および換気応答と身体機能の関連について。第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 30). 川田智尋, 辺見大剛, 森直樹, 佐藤寿晃, 佐竹真次: 訪問リハビリテーション利用者と家族間における認識の異同。第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 31). 稲村卓哉, 石澤正夫, 高畑未樹, 八巻通安, 佐藤寿晃: 就寝前のブルーライト照射量の増加による起床後の主観的睡眠感, 注意力および作業効率の変化。第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 32). 辺見大剛, 川田智尋, 鈴木克彦, 佐藤寿晃: 人工股関節全置換術患者における浴槽出入り時のまたぎ動作方法の検討。第 7 回全国作業療法学系大学院ゼミナール, 北海道札幌市, 2019.8
- 33). 佐々木学, 川勝祐貴: 講義が職業性ストレスとコミュニケーション能力と統制感にもたらす効果。全国リハビリテーション学校協会第 32 回教育研究大会・教員研修会, 愛知県春日井市, 2019.8
- 34). 石澤正夫, 稲村卓哉, 高畑未樹, 八巻通安, 佐藤寿晃: 健常男子学生におけるブルーライト照射有無が睡眠中の体動に与える影響。第 53 回日本作業療学会, 福岡県福岡市, 2019.9

- 35). 高畑未樹, 石澤正夫, 稲村卓哉, 八巻通安, 佐藤寿晃: 健常若年者における洗髪動作の違いが酸素摂取量, 換気量に与える影響. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 36). 伊藤香織, 森川敦子, 森川詩奈, 淵上真帆, 藤井浩美: 非定型発達児における下衣着衣動作中の足圧分布. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 37). 森川敦子, 伊藤香織, 森川詩奈, 浪花里依, 藤井浩美: 非定型発達児における下衣更衣動作の特徴. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 38). 浪花里依, 森川敦子, 安田郁美, 伊藤香織, 藤井浩美: 下衣更衣動作が不安定な非定型発達児の動作分析. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 39). 吉田海斗, 伊藤香織, 椿野幸子, 新野麻祐子, 藤井浩美: 脳卒中患者の末梢神経磁気刺激による運動機能回復の効果, 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 40). 大槻美智子・若井広太郎・青木雄一・吉井勘人・佐竹真次・長崎勤:【シンポジウム】共同注意・スクリーンを感覚過敏の視点で捉え直す. 日本特殊教育学会第 57 回大会, 広島県東広島市 (広島大学), 2019.9
- 41). 今西里佳, 外里富佐江, 森直樹, 松本香好美: 回復期リハビリテーション病棟における尿失禁を有する脳血管障害患者に対する排泄リハビリテーションの実践~PT と OT の比較~. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市 2019.9
- 42). 鈴木由美, 藤井浩美: 中大脳動脈梗塞患者の転帰先を予測する初期日常生活活動. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 43). 井上香: 形が似たものが並ぶと数え間違ふ症例. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡県福岡市, 2019.9
- 44). 鈴木由美, 境 信哉, 西尾慶之, 森悦朗, 平山和美: レビー小体型認知症者のパレイドリア出現時の瞳孔変動の特徴. 第 24 回日本神経精神医学会学術集会, 山形県山形市, 2019.10
- 45). 坂本和貴, 小林良太, 森岡大智, 横井香代子, 大高美貴, 岡田おゆき, 川勝忍, 大谷 浩一, 篠田淳男, 平山和美: 視床中脳梗塞後に幻視、幻聴、幻触が同時に起こった一例. 第 24 回日本神経精神医学会学術集会, 山形県山形市, 2019.10
- 46). 井上香: レビー小体型認知症の視覚障害. 第 24 回日本神経精神医学会, 山形県山形市, 2019.10
- 47). 佐々木千波, 高橋寛人, 和田千鶴, 横井香代子, 平山和美: パーキンソン病の錯視. 第 43 回日本高次脳機能障害学会学術総会, 宮城県仙台市, 2019.11
- 48). 井上香: ものを数えることに障害を呈した一症例一色や形の違いの効果. 第 43 回日本高次脳機能障害学会学術総会, 宮城県仙台市, 2019.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 佐竹真次 (主催者): 日本臨床発達心理士会東北支部, 公開講演会「子どもの発達と保護者支援」講師: 玉井邦夫, 宮城県仙台市, 2019.11

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 森 直樹: 山形県臨床心理士会子ども家庭支援研究会 講師, 山形県山形市, 2019.1

- 2). 千葉 登：リハビリテーション概論 義肢装具・福祉用具 講師，山形県立山辺高等学校福祉科，2019.1
- 3). 森直樹：山形市発達支援リーダー養成研修会 講師，山形県山形市，2019.2
- 4). 千葉 登：山形能力開発促進センター 講師，ポリテクセンター山形，2019.2-8
- 5). 佐竹真次：むらやまペアレントサポート講座の魅力と親支援について。発達障がい支援シリーズ基礎講座，最上保健所，2019.3
- 6). 佐竹真次：特別な支援が必要な児童への指導と支援のあり方。特別支援教育研修会，山形市立西小学校，2019.3
- 7). 佐竹真次：巡回相談，山形市立南小学校，2019.3
- 8). 佐竹真次：第1回切れ目ない支援連携協議会 委員，庄内総合支庁，2019.5
- 9). 佐竹真次：第1回通級指導専門性充実検討会議 座長，山形県教育センター，2019.5
- 10). 森 直樹：寒河江市保育所職員研修会 講師，山形県寒河江市，2019.5
- 11). 佐藤寿晃：日本と世界の作業療法の動向。日本作業療法士協会 現職者共通研修，山形県山形市，2019.6
- 12). 佐竹真次：ストレスって何？ストレスと上手につきあおう。「いのちの学習」講話，中山町立中山中学校，2019.6
- 13). 佐竹真次：子育て支援スーパーバイズ事業の指導助言，置賜総合支庁，2019.6
- 14). 佐竹真次：巡回相談，山形市立蔵王第二小学校，2019.6
- 15). 佐竹真次：特別な支援を要する児童が在籍している普通学級における指導の在り方。山形市小学校校長会生徒指導部研修会，山形市霞城公民館，2019.6
- 16). 佐竹真次：むらやまペアレントサポート講座について。最上地域発達障がい支援シリーズ基礎講座，新庄市民プラザ，2019.6
- 17). 森 直樹：LD,ADHD 担当者連絡協議会 講師，山形県山形市，2019.6
- 18). 森 直樹：こまくさ学園保護者研修会 講師，山形県山形市，2019.6
- 19). 森 直樹：飯豊町特別支援研修会 講師，山形県飯豊町，2019.6
- 20). 佐竹真次：巡回相談，山形市立金井小学校，2019.7
- 21). 佐竹真次：放課後等デイサービスじゃんぷ個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック（福島県会津若松市），2019.7
- 22). 佐竹真次：巡回相談，山形市立みはらしの丘小学校，2019.7
- 23). 佐竹真次：ストレスコントロールの基本。指定介護老人福祉施設職場内研修，特別養護老人ホーム白光園（山形県白鷹町），2019.7
- 24). 佐竹真次：ストレスコントロールの基本。障がい者支援施設職場内研修，白鷹陽光学園（山形県白鷹町），2019.7
- 25). 森 直樹：山形市立桜田小学校校内研修会 講師，山形県山形市，2019.7
- 26). 森 直樹：飯豊町特別支援研修会 講師，山形県山形市，2019.7
- 27). 森 直樹：宮城県岩沼保健所研修会 講師，宮城県岩沼市，2019.7
- 28). 千葉 登：平成 30 年度山形県離転職者訓練介護実務科 講師，公益財団法人介護労働安定センター，2019.7-8

- 29). 井上 香：山形県作業療法士会 認知症アップデート講座，山形県山形市，2019.7
- 30). 井上 香：山形県作業療法士会 認知症アップデート講座，山形県新庄市，2019.7
- 31). 川勝祐貴：2019 年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあ（山形県新庄市），2019.7
- 32). 川勝祐貴：医療との連携とリハビリテーション，山形県立新庄養護学校介護職員初任者研修事業外部講師，山形県立新庄養護学校，2019.7
- 33). 佐竹真次：早期児童発達支援事業所ほっぷ個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック（福島県会津若松市），2019.8
- 34). 森 直樹：山形市中学校教育研究会特別支援教育部会研修会 講師，山形県山形市，2019.8
- 35). 森 直樹：宮城県登米保健所研修会 講師，宮城県登米市，2019.8
- 36). 井上 香：ケア・サポート講習（バリアフリーリフォーム科），介護労働安定センター山形支所，2019.8
- 37). 井上 香：山形県作業療法士会 臨床実習指導者講習会，山形県山形市，2019.8-9
- 38). 川勝祐貴：認知症の人の立場から普通の暮らしを考える，平成 31 年度東桜学館高等学校体験実習，山形県立保健医療大学，2019.8
- 39). 佐藤寿晃：いきいき健康づくり教室 講師，山形県総合運動公園，2019.9
- 40). 佐藤寿晃：スーパーサイエンスハイスクール（SS）に関わる事業の一環での SS 健康科学講座 講師，山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2019.9
- 41). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会 講師，東京都台東区，2019.9
- 42). 佐竹真次：気になる子の療育・保育・教育・教育・将来。（株）東京リハビリテーションサービス主催講演会，二日町プラザ（山形県上市市），2019.9
- 43). 佐竹真次：放課後等デイサービスじゃんぷ個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック（福島県会津若松市），2019.9
- 44). 佐竹真次：母へのアプローチと家庭支援，山形県家庭相談員協議会研修会，山形県庁，2019.9
- 45). 佐竹真次：子育て支援スーパーバイズ事業の指導助言，置賜総合支庁，2019.9
- 46). 森 直樹：山形県臨床心理士会子ども家庭支援研究会 講師，山形県山形市，2019.9
- 47). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会 講師，東京都台東区，2019.10
- 48). 佐竹真次：早期児童発達支援事業所ほっぷ個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック（福島県会津若松市），2019.10
- 49). 佐竹真次：早期児童発達支援事業所ほっぷ個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック（福島県会津若松市），2019.10
- 50). 佐竹真次：発達につまずきのある児童への配慮や支援，特別支援教育校内研修会，山形市立千歳小学校，2019.10
- 51). 佐竹真次：幸せに生きるための 3 つのポイント，第 43 回山形県特別支援学校 PTA 連合会研修大会，山形県立山形盲学校，2019.10
- 52). 佐竹真次：第 1 回発達障がい者就労支援連絡協議会 助言者，山形労働局，2019.10
- 53). 佐竹真次：第 2 回特別支援学校校舎等整備検討委員会 委員長，山形県庁，2019.10

- 54). 佐竹真次：特別な支援が必要な児童への指導と支援のあり方。校内特別支援教育研修会，山形市立西小学校，2019.10
- 55). 森 直樹：宮城県登米保健所研修会 講師，宮城県登米市，2019.10
- 56). 森 直樹：令和元年度発達支援基礎養成研修会 講師，山形県山形市，2019.10
- 57). 森 直樹：山形県知的障がい研究会 村山ブロック研修会 講師，山形県山形市，2019.10
- 58). 森 直樹：飯豊町手ノ子小学校研修会 講師，山形県飯豊町，2019.10
- 59). 森 直樹：山形市小学校教育研究会特別支援教育部会研修会 講師，山形県山形市，2019.10
- 60). 佐竹真次：ペアレントメンター事業推進委員会 助言者，山形県立保健医療大学，2019.11
- 61). 佐竹真次：若者コミュニケーション能力要支援者就職プログラム 助言・指導，山形公共職業安定所，2019.11
- 62). 佐竹真次：発達支援を必要とする子どもの理解と臨床発達心理士としての支援。日本臨床発達心理士会東京支部 2019 年度第 2 回資格更新研修会，エッサム神田ホール（東京都千代田区），2019.11
- 63). 佐竹真次：第 4 回教育支援委員会 就学児、在学児童生徒の特別支援学級等に係る判定会議 委員，上山市役所，2019.11
- 64). 森 直樹：西村山地区学校教育研究会学校保健部会研修会 講師，山形県寒河江市，2019.11
- 65). 森 直樹：山形市第八小学校校内特別支援研修会 講師，山形県山形市，2019.11
- 66). 井上 香：山形県作業療法士会 臨床実習指導者講習会，山形県山形市，2019.11
- 67). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会 講師，東京都台東区，2019.12
- 68). 佐竹真次：山形県発達障がい者支援施策推進委員会，山形県自治会館，2019.12
- 69). 佐竹真次：「育てにくさ」を感じる子どもの子育て。一般社団法人山形県助産師会 子育て・女性健康支援センター事業 講義，山形市男女共同参画センター「ファーラ」，2019.12
- 70). 佐竹真次：巡回相談，山形市立第六小学校，2019.12
- 71). 佐竹真次：第 3 回特別支援学校校舎等整備検討委員会，置賜総合支庁，2019.12
- 72). 佐竹真次：第 5 回教育支援委員会 就学児、在学児童生徒の特別支援学級等に係る判定会議，上山市役所，2019.12
- 73). 森 直樹：上山小学校特別支援教育研修会 講師，山形県上山市，2019.12
- 74). 鈴木由美：高校訪問出張講義，新庄南高等学校，2019.12

② 公的機関等の委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度 A 審査委員
- ・ 山形県作業療法士会，理事

藤井浩美

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy, 査読委員
- ・ **国立大学法人広島大学客員教授**
- ・ 独立行政法人 大学改革・学位授与機構 学位審査専門委員
- ・ 文部科学省大学設置・学校法人審議会専門委員
- ・ 障害分野 NGO 連絡会 (Japan NGO Network on Disabilities:JANNET) 幹事
- ・ 日本作業療法士協会, 常務理事
- ・ 日本作業療法士協会, 国際部部长
- ・ 日本作業療法士協会, 教育部長
- ・ 日本作業療法士協会, 倫理委員会委員
- ・ 日本 OT イノベーション機構あからん, 理事

佐竹真次

- ・ 臨床発達心理実践研究誌, 常任編集委員
- ・ 特殊教育学研究誌, 編集委員
- ・ 障害科学研究誌, 編集委員
- ・ 発達心理学研究, 査読委員
- ・ Journal of Special Education Research, 査読委員
- ・ 日本臨床発達心理士会, 東北支部副支部長

平山和美

- ・ 日本神経心理学会, 理事
- ・ 日本神経心理学会, 編集委員
- ・ 日本神経心理学会, 倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会, 評議委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会, 理事
- ・ 日本高次脳機能障害学会, 編集委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会, 評議委員
- ・ 日本神経精神医学会, 評議委員

八巻通安

- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

森 直樹

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 文部科学省「外部専門家派遣事業」山形県運営委員会，委員
- ・ LD・ADHD 通級指導担当教員等専門性充実事業，外部専門家
- ・ 山形県作業療法士会，理事
- ・ 山形県障害区分判定審査会，審査委員
- ・ 山形市南部児童遊戯施設整備事業者検討委員会，委員

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会，認定中級初級障害者スポーツ指導員
- ・ 財団法人日本陸上競技連盟，公認ジュニアコーチ
- ・ 財団法人日本体育協会，公認陸上競技指導員
- ・ NPO 法人障がい者スポーツクラブ，理事
- ・ 山形県作業療法士会，会紙編集部，部長
- ・ 山形県社会福祉協議会運営適正化委員会 選考委員会，委員
- ・ 山形県障がい者スポーツ競技力向上等検討委員会，委員

鈴木由美

- ・ 第 54 回日本作業療法学会，演題査読委員
- ・ 第 55 回日本作業療法学会，演題査読委員
- ・ 日本作業療法協会，学術誌「作業療法」第一査読者
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度審査委員（A 審査）
- ・ 北海道作業療法士会，「作業療法の実践と科学」論文審査委員

佐々木学

- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員
- ・ 第 53 回日本作業療法学会，演題審査委員

横井香代子

- ・ 日本神経心理学会，評議員
- ・ 山形県作業療法士会長期計画策定委員会，委員
- ・ 山形県作業療法士会，学会演題査読委員
- ・ 山形県医療審議会，委員

井上 香

- ・ 第29回東北作業療法学会，常任委員
- ・ 山形県作業療法士会，教育部 部長
- ・ 山形県作業療法士会，認知症出前講座普及委員会
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

V. 外部資金取得

- 1). 横井香代子（研究代表者）．高齢運転者の事故発生要因および機序の解明．（2017～2019 年度）科学研究費助成事業若手研究（B）．課題番号：17K13093

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 佐々木学：マルチレベルモデリングによる治療場面の分析，山形県立保健医療大学公開講座報告書，2019，18-21.
- 2). 佐々木学，川勝祐貴：講義が職業性ストレスとコミュニケーション能力と統制感にもたらす効果，全国リハビリテーション学校協会第32回教育研究大会・教員研修会プログラム・抄録集，2019，129.